

同窓会報

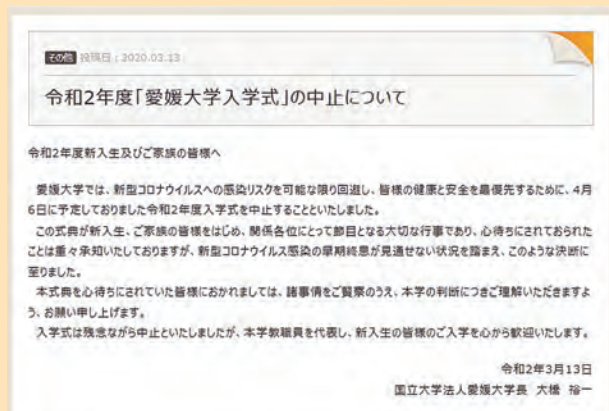


コロナ禍で卒業式・入学式中止

南加記念ホール前でスーツや華やかな袴姿の卒業生が花束や学位記を手に記念撮影（2020年3月24日。学位記を受け取りに来た卒業生たち）



卒業式中止のため南加記念ホール前に設置された卒業おめでとうパネル



入学式中止のHP



愛大ミュージズ(左)、法文学部本館(右)、正門(正面奥)



学位記受領代表者の菅花穂さん(右)と三木奨学賞受賞の長谷川千咲さん(中央は吉田正広法文学部長)



企業説明会中止の貼り紙

愛媛大学文理学部人文学科ならびに法文学部同窓会

〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学法文学部内 tel.090-1002-6376

E-mail:support@ehime-u-houbun-dousoukai.com [HP] <http://ehime-u-houbun-dousoukai.com>



今年も同窓会へ寄付をお願いいたします。

2019年度もたくさんの寄付を頂きました。

2020.3.31現在 1,591,071円 総数350名

2019年度から「ふるさと応援制度」を導入しました。

関東・関西・広島・四国 合計 61,000円

「○○支部へ寄付」と記載された方の寄付額の半分を指定された支部に交付しました。引き続きこの制度を活用して、支部活動を支援してください。

本部でも、寄付や本部会計の中から支部活動を支



援しております。

また、法文学部生の海外留学支援のため、愛媛大学基金を通じて100万円を寄付しました(4年目)。2019年11月11日に開催された愛媛大学創立70周年記念式典では、愛媛大学長より感謝状をいただきました(写真)。



昨年度(2019年度)は、同窓会設立60周年記念事業の一環として、寄付を頂いた方に「ぶんぼーエコバック」をプレゼントいたしました。今年度(2020年度)は「ぶんぼー野帳(スケッチブック)」をプレゼントいたします。同封の振替用紙で郵便局にて寄付ができます(3,000円～。手数料はかかりません)。



新型コロナウイルスにより、同窓会活動にも影響がでています。

3月24日の卒業式の中止を皮切りに、4月以降、四国支部お花見・事務局長会議の中止、入学式の中止、会報発行時期の変更、東京・大阪・四国支部総会の延期、同窓会事務所の閉鎖、6月理事会の持ち回り審議、提供講座(10月～)のオンライン授業など、同窓会も、中止・変更を余儀なくされながらの活動になっています。

※詳細は9ページをご覧ください。



閑散とする道後商店街(6月17日㈪、20時40分頃)。道後温泉本館は4月18日(土)～6月19日(金)の約2ヵ月間、臨時休館していた

目次



愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

法文学部同窓会報
第24号

寄付のお願い	2
「青い地球交流記」ダイジェスト版	3
愛媛大学の記念事業	4
新三役あいさつ(2)	5
宇都宮眞由美四国支部長 旭日中綬章受章	5
法文学部・社会共創学部学部長対談	6
サークル紹介(アメフト部)	8
新型コロナウイルスの影響	9
EHIME UNIVERSITY NEWS	9
退職された教員の方々	10
人事異動/Q&A/白石元会長計報	11
同期会	12
寄付ご芳名一覧	14
理事会報告	15

卒業生から	16
提供講座報告/感想	18
提供講座 印象に残ったことば	20
事務局奮闘記/名簿・記念誌販売	22
校友会/放送大学/お城下リレーマラソン	23
今治市村上海賊ミュージアム	24
Heart to heart	27
研究室紹介(人文学・神楽岡先生)	28
(社会科学・井口先生)	29
支部だより	30
パズル/感想/編集後記	32

題字：柴田 祐昭

(文理学部人文学科史学専攻・第8回卒)

[明楽寺住職・愛媛県美術会常任評議員・

県展審査員・毎日書道展審査員]

「青い地球交流記」

法文学部生の渡航先一覧
2019.2~2020.1

(ダイジェスト版)

国名(地域名) 【合計人数】
都市(地域) / 形態/期間/人数

韓国	【計16名】
ソウル/フィールドワーク/1週間/10名	
ソウル/フィールドワーク/1週間/1名	
※学外プログラム	
瑞山/フィールドワーク/1週間/1名	
蔚山/語学留学/3週間/4名	
中国	【計11名】
北京/語学研修/1ヶ月/2名	
北京/長期留学/10ヶ月/1名	
北京/交換留学/5ヶ月/1名	
上海/フィールドワーク/1週間/4名	
上海/長期留学/10ヶ月/1名	
上海/長期留学/11ヶ月/2名	
台湾	【計17名】
桃園/フィールドワーク/1週間/16名	
桃園/語学研修/2週間/1名	
モンゴル	【計2名】
ウランバートル市・トゥヴ県/発掘調査/2週間/2名	
フィリピン	【計2名】
セブ/語学留学/1ヶ月/2名	
インドネシア	【計1名】
スラウェシ/フィールドワーク/1週間/1名	

タイ	【計12名】
バンコク/フィールドワーク/2週間/12名	
インド	【計3名】
ニューデリー/長期留学/10ヶ月/2名	
ニューデリー/長期留学/7ヶ月/1名	
ネパール	【計7名】
カトマンズ/フィールドワーク/1週間/7名	
ロシア	【計6名】
モスクワ/フィールドワーク/1週間/3名	
チェリャビンスク/フィールドワーク/1週間/3名	
ウガンダ	【計2名】
カンパラ他/フィールドワーク/2週間/2名	
スペイン	【計2名】
マドリッド/フィールドワーク/1週間/2名	
フランス	【計4名】
ディジョン/語学留学/3週間/4名	
ドイツ	【計3名】
フライブルク/語学留学/1ヶ月/3名	
連合王国	【計9名】
ロンドン/フィールドワーク/1週間/6名	
ロンドン/語学留学/3週間/1名	
バース/語学留学/2ヶ月/1名	
ウェールズ/語学留学/3週間/1名	

アメリカ	【計11名】
イリノイ/交換留学/1年間/1名	
コロラド/語学研修/1ヶ月/1名	
コロラド/語学研修/3週間/5名	
シアトル/語学研修/3週間/1名	
ハワイ/フィールドワーク/1週間/3名	
メキシコ	【計1名】
エンセナーダ/フィールドワーク/1ヶ月/1名	
カナダ	【計7名】
トロント/語学留学/1ヶ月/3名	
トロント/語学留学/2ヶ月/1名	
トロント/語学留学/10週間/1名	
トロント/語学留学/3ヶ月/1名	
バンクーバー/長期留学/6ヶ月/1名	
ニュージーランド	【計15名】
オークランド/語学留学/1ヶ月/15名	

合計：131名

※以上は、2019年2月～2020年1月末の間に渡航した法文学部生のデータをまとめたものです。2020年2月以降に出国した学生については、来年度の報告書に含まれます。

※2020年9月現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「愛媛大学学生海外派遣」を見合わせています。

海外体験記

My Memorial Journey ～イギリス(バース)10週間(3月末～6月上旬)

3回生(留学時) 伊藤 瞳

私にとってこの留学が初めての海外渡航でした。イギリスに到着した日はどうやら母の日だったらしく、ホームステイ先の両親は娘夫婦を訪ねており、お隣さんから鍵を預かって先にお家に入っているとされる「予想外」から始まりました。

最初は思う様に喋れず一人で落ち込む時間もあつたのですが、大学の友達や、語学学校の先生に励まされ、限られた時間を一杯楽しもうと行動を始めました。バースは18世紀の建物が数多く残っており世界遺産になっている街です。その為か市内の観光ツアーが数多くあり、ガイドさんに何か一つは質問してみると決めて参加したり、学校主催のフードパーティーに“sushi”を持っていったり、部活で弾いている三味線を友達に弾かせてみたり。

私は大学までずっと地元で、文字通り箱入りだったのですが、イギリスに来て“旅”をする趣味ができました。日本から飛行機で18時間、折角こんな遠い異国の地へ来たのだから、色々行ってみないと損！ツアーだけじゃ物足らなくて、自分で電車を乗り継いでOxfordまで行ったり、ホストマザーに手伝って貰って飛行機を予約してフランスへ飛んだり、ゴールデンウィークには姉がLondonへ遊びに来たので私もそれを訪ねたり。本当に書ききれないほどの体験をしました。行先を衝動で選んでいたの、基本ノープランでした。旅先で出会った人に、交通手段やおすすめの場所など、色々質問してなんとか辿



バースの街並み



三味線体験

り着いていました。

一番大きな変化は自分の将来について考えるようになったことです。3回生になって就活の準備段階の時期でしたが、いまいち自分のなりたいものが分からずにいました。語学学校には世界各地から生徒が集まっており、ほぼ私より年上の人ばかりで、仕事で来ている人や休暇をもらって来た人が大半でした。Bullfightingの仕事をしているスペイン人や、技術職で今度日本の大企業へ研修に来るというイタリア人、映画俳優になりたいと夢を語ってくれたサウジアラビア人など、皆誇らしげに自分の仕事を教えてくれました。

実は、イギリスから帰国した後、大学のプログラムに参加してインターンシップにタイへも行きました。実際に外国で働いている日本人の方々に会って、外国で働くことに憧れを強める一方で、異文化交流の難しさを体感しました。留学を通じて、色々な国の人々の姿を見て、私も外国人と一緒に仕事がしてみたいと思いました。その為にも、英語をたくさん使ってより身近な言語にすべく努力する日々です。



おともだちと一緒に

留学から帰っても、昨日のここのように思い出します。色々な街に行きましたが、やはりBathは特別で、旅から帰ってきて駅を出ると、ああ帰ってきたなと安心したのを覚えています。いつかこんな街に住みたいと思える程です。たった10週間の短い体験でしたが、自分のこれからの人生にも影響する大きな体験でした。



アフタヌーンティー

開催されました 愛媛大学の記念事業

愛媛大学開学70周年記念事業



愛媛大学は、1949（昭和24）年5月31日の国立学校設置法の公布とともに、新制国立大学69校と共に設置されました。旧制松山高等学校を母体として文理学部（人文学科・理学科）が、他に教育学部と工学部（新居浜市）が設置されています。7月28日に昭和24年度（第1回）入学式が執り行われ、全学で599人が入学。11月11日に開学式を行い、この日を開学記念日と決めました。



2019（令和元）年11月11日（月）にANAクラウンプラザホテル松山において開学70周年及び第10回ホームカミングディ合同記念式典・合同祝賀会を開催しました。

15時より開催された合同記念式典は、大橋裕一学長の式辞から始まって、来賓（生田智子文科省高等教育局視学官、中村時広愛媛県知事、高橋祐二校友会会長）祝辞、特別講演「俳句で育てる心と言葉」（講師：夏井いつき氏）、コーラスグループ「ダンディーズ」・教育学部附属小学校コーラス部・附属中学校コーラス部合同コンサート、愛媛大学チアリーディング部パフォーマンス、愛媛大学基金感謝状贈呈式と続き、約300人の参加者を得て、盛会裡に終了しました。

引き続き18時より開催された合同記念祝賀会では、若林良和副学長の主催者挨拶から始まって、佐伯要愛媛県商工会議所連合会会頭の来賓挨拶、三木吉治元学長のご挨拶、小松正幸元学長による乾杯と続き、完全養殖スマを始めとする愛大ブランドの製品の紹介、7学部の紹介ビデオ等が流れ、最後に愛媛大学応援団のリードで愛媛大学学歌を斉唱して、お祝いムードの内に和やかにお開きとなりました。

参加者には、記念品として「杣響音（SOMA-BEAT）」（久万高原町の木材を使ったスマホ用スピーカースタンド）、「70周年記念ブランドマーク入りオリジナルグラス」等が配布されました。



法文同窓会西田会長に愛媛大学基金感謝状（2ページ）が贈呈される

愛媛大学ミュージアム開館10周年記念事業

愛媛大学ミュージアムは、愛媛大学開学60周年を記念して、2009（平成21）年11月に開館し、2019（令和元）年11月で開館10周年を迎えました。同年10月末現在で来館者数の累計は28万2,539人となっています。

11月9日（土）には、10時からささやかな開館10周年記念式典を行いました。その際に、「ミュージアム開館10周年記念事業」である（1）ミュージアムのマスコットキャラクターの制定、（2）記念グッズの製作、（3）第3常設展示ゾーンのリニューアルの紹介もを行いました。

マスコットキャラクターの「アイモナイト」は、愛媛大学の学生、教職員、卒業生、元教職員を対象に広く公募を行い、応募総数51点の中から、ミュージアム運営委員会で審査を行い、最優秀作品として選ばれました。原作者は、農学部食料生産学科農業生産学コース4回生（当時）の佐伯駿君です。記念グッズとして「アイモナイト」のクリアフォルダを製作しました。

さらに、第3常設展示ゾーンのリニューアルは、旧来の「無細胞生命科学工学」分野の展示を、VR（Virtual Reality）技術を駆使して、プロテオサイエンスセンター（PROS）の最新研究を伝える「生命科学」分野の展示へと刷新しました。坪井敬文センター長を始めとするプロテオサイエンスセンターの皆様からの物心両面にわたるご支援なしには実現しないものだったと、ミュージアム館長（松本長彦同窓会副会長）は語っています。



マスコットキャラクター「アイモナイト」



プロテオサイエンスセンター常設展示リニューアル

新三役あいさつ (2)

2019年から新体制になりました。
3年間よろしくお願いします。

より充実した飛躍の3年間に



法文学部同窓会副会長
松本 長彦
(1981年文学科卒)

引き続き2019年から3年間副会長を務めさせていただきます。小池昭彦前会長の下で、いろんな方に支えられながら3年間力不足ながらも副会長を務めました。引き続き、渡部雅泰副会長とともに西田和真会長を支えて、法文学部同窓会のより一層の発展・活性化に努めたいと考えております。宜しくお願い申し上げます。

2018(平成30)年度は、法文学部専任教員として法文学部創立50周年記念事業の企画立案と実施に携わり、『愛媛大学法文学部創立五十周年記念誌』の刊行や、記念式典・記念祝賀会の挙行、マスコットキャラクター「ぶんぼー」の制定・お披露目・商標登録・記念グッズ作成等々を行いました。その間、小池前会長・西田現会長をはじめ法文学部同窓会の皆様には物心両面から様々にご支援いただきました。心より感謝申し上げます。また、法文学部の教育活動に対する同窓会からのご支援(「同窓会提供講座 社会と人間」の開講、学生の海外派遣の原資となる寄附金等)は、今や法文学部の運営にとって欠かせないものとなっております。学部長以下法文学部構成員一同、深く感謝いたしております。

2019(平成31/令和元)年度は、我々「愛媛大学文理学部人文学科ならびに法文学部同窓会」の創立60周年記念事業の一環として、久しぶりに冊子体の同窓会名簿を発行することもできました。それ以外にも、「ぶんぼー」も活用して会員の皆様に喜んでいただけるような記念事業を実施いたしました。

2020(令和2)年度に入ってから、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のために、大学はほぼ閉鎖状態、授業もほとんどが遠隔授業で、キャンパスから学生の姿が消えた時期もありましたが、6月中旬頃から少しずつですが学生の姿も戻ってきました。まだまだ先の見通せない状態が続いていますが、何とか頑張りたいと思っています。

今後とも、現役学生との連携を深めつつ、より充実した同窓会活動を行うための方策を検討し、実施していきたいと考えておりますので、会員の皆様のご協力・ご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

新型コロナに振り回された半年



法文学部同窓会事務局長
鳥生 勉 歳
(1989年文学科卒)

新型コロナウイルスの影響で、同窓会も3月から混乱しています。

卒業式・入学式の中止、四国支部お花見の中止、関東・関西・四国支部総会の延期、会報の発行日変更、本部理事会の持ち回り開催、提供講座のオンライン授業など(詳細は9ページをご覧ください)。イベントへの影響だけでなく、同窓会事務所への出入りや学内での打ち合わせもしばらくできませんでした。事務局長としては、三役や理事、編集委員、各支部との連絡を取りながら、移り変わる状況に対応するのに精いっぱいでした。

例年と違う状況の中でなんとか同窓会報の発行にこぎつけられました。執筆・取材をお願いした同窓生や法文・社会共創両学部長、法文学部の先生方はじめ、ご協力いただいた方々には、感謝の言葉しかありません。

この原稿を書いている7月末時点では、各支部総会や10月の本部理事会、ホームカミングデイなども開催されるかどうか分かりません。早く元どおりに戻ることを祈るばかりです。

西田会長を中心とした現体制(3年間)の真ん中の年に訪れた非日常。最終年となる2021年には、支部活動や学生の就職・留学支援など、目標に掲げたテーマが少しでも達成できるよう、努力し続けたいと思います。

宇都宮眞由美四国支部長 令和元年 秋の叙勲で 旭日中綬章を受章



宇都宮眞由美四国支部長は1983年に弁護士となり、主に民事訴訟を中心に活動されてきました。1990年の衆議院選挙で当選し、県内初の女性国会議員として1期努め、2005年には女性初の愛媛弁護士会長に就任され、更に、2012年に日本弁護士連合会において、四国の女性で初めて副会長に就任されるなど要職を歴任されました。

その功績により、2019年秋の叙勲において旭日中綬章の栄に浴されました。今後、ますますのご活躍をお祈りしております。

法文学部・社会共創学部 学部長対談

吉田正広 法文学部長

徐 祝旗 社会共創学部長

(聞き手) 松本長彦同窓会副会長

※徐祝旗教授の社会共創学部長就任は令和2年4月1日で
対談時(3月5日)は副学部長(次期学部長就任は決定)
ですが、会報発行時に合わせて「社会共創学部長」と
しています。

2016(平成28)年4月にスタートした社会共創学部。文系理系融合の総合学部として、法文学部からも経済・経営分野を中心に先生方が移籍しました。この春、初の卒業生を送り出し、同窓会も誕生。法文学部の同窓生から見ると違いが分かりにくい社会共創学部ですが、法文学部・社会共創学部それぞれの特徴や卒業生の進路などを中心に、両学部長に対談していただきました。



松本同窓会副会長(以下同窓会)：社会共創学部が誕生した4年前には法文学部も大きく改変をしました。この4年間のそれぞれの学部の動きをお聞かせください。

吉田法文学部長(以下法文)：この4年間は、新法文学部の体制の整備に追われ続けたように思います。個人的には1～2年目は副学部長として人文学講座をまとめる役職に、3～4年目は学部長として学部全体をまとめることが中心でした。クォーター(4学期)制が始まって、同じ授業を週2回行わなくてはならない時期が一番大変でした。授業の準備が間に合わず、出席カードの整理もままならなくなりました。苦し紛れの授業を数回行った記憶が残っています。

組織的には、以前は総合政策学科と人文学科の2学科体制が、人文社会科学の1学科になりました。以前はそれぞれに担当学部長、評議員が置かれ、教授会も別々に実施されるなど愛媛大学内では各学科がそれぞれ1つの学部と見なされていました。それが1本化されましたが、さまざまな仕事は変わらないので、かえって仕事が増えたような感じでした。2年目には1学科で入学した学生を3コースに振り分ける作業が大変でした。目安となる人数を設けていますが、希望調査に基づいて振り分けると、バランスが偏るという結果になりました。3～4年目は改善しましたが。

3年目は本格的に専門教育や演習が始まり、文部科学省に提出した授業計画通りに開講するために歪みが出て苦労しました。またその年の11月には法文学部創立50周年を迎え、記念事業に追われた1年だったともいえます。

改組の完成年度である4年目(2019年)は、教職員もか

なり慣れてきました。しかし人件費削減で定年退職教員の後任を確保できなかったために、教員数が激減しました。それに対応するためのカリキュラムの再編も検討するなど、そんな状況が続いているといえます。

徐社会共創学部長(以下社会共創)：社会を取り巻く環境は激変しています。情報化、グローバル化の波に上手く乗るために、AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)といった第四次産業革命は、多岐に亘る技術の融合やイノベーション(革新)を特徴としています。一方、地域社会では産業振興やイノベーションの停滞、過疎化、災害の多発、コミュニティや文化の衰退、環境問題などさまざまな課題に直面しています。ニーズの変化に対応できる社会と教育のシステム、そして人材が求められています。

社会共創学部は地域社会のニーズに特化した教育研究を着実に展開しています。教育の特色は以下の通りです。

【カリキュラム】

- ◎文理融合の多彩な教育
- ◎「実践」プログラムで課題解決能力を育成
- ◎キャリア教育を実施し早期形成を図る



徐 祝旗社会共創学部長

【教育メソッド】

◎学修ポートフォリオ (ecrip) の導入

→ 半期に一度の学習の振り返り

◎ディプロマ・サブリエメント (DSD) の導入

→ 学生の成長を見える化

◎社会共創コンテスト

→ 高校生のアイデア・活動実績・研究成果を募集

◎授業参観・FD

→ 他の教員の授業参観を受ける

文系と理系の幅広い専門領域を融合させ、理論と実践をバランスよく編成することで、学生の専門性を深めて課題解決力を高める現在のカリキュラムは、高い評価を得ています。

同窓会：新型コロナウイルスの影響で卒業式が中止になりました。各学部への影響はいかがでしたか？(対談は3月5日)

法文：卒業式だけでなく、学部の祝賀会も中止となり、個別の送別会もできませんでした。サークルなどの課外活動が事実上禁止され、図書館も閉館です。また教職員も送別会や学内のシンポジウム、説明会などが中止となり、教授会も報告事項の文書化など制約がかかっています。このままでは大学運営の機能が停



吉田正広法文学部長

止して、執行部がすべて決めて上意下達になってしまうのではないかと危惧しています。

社会共創：初の卒業生が出るのでマスコミにも注目されると思っていたのですが、卒業式が中止になって目論見が外れてしまいました。学部の祝賀会で同窓会の立ち上げを華々しく謳う予定でしたが、それもできなくなり、がっかりしています。

同窓会：就職状況を教えてください。

法文：まだ今年度の数値が出ていないので、昨年度（2018年度）の数値でお話ししますと、就職希望者全体の就職率は99.6%と、驚異的に高い数値です。ただ県内就職率は40.3%と前年から6.3%減りました。売り手市場の時は、どうしても都会への就職が増えるようです。産業別でみると、地方公務員17.8%、国家公務員4.4%と公務員は高く、民間では小売業11.5%、情報通信10.4%、金融業8.8%あたりが特徴的です。この数値は男女でそれほど差がありません。

社会共創：第1期生が卒業しますが、文系理系の総合学部でするので県外出身者も多く、県内就職率はあまり見込めません。（人文社会系の科目が多い）産業マネジメント学科、地域資源マネジメント学科の就職状況は順調です。実践プログラムが多い分だけ、学生の協調性や協働力、リーダーシップが社会に評価されています。

同窓会：大学院の改組（人文社会科学研究科）についてお聞かせください。

（人文社会科学研究科とは）

愛媛大学大学院法文学研究科が2020年4月に人文社会科学研究科へと改組。現行の総合法政策専攻と人文科学専攻が下記の専攻（コース）に再編された。

法文学専攻（法学コース、人文学コース）

産業システム創成専攻（経済・経営コース、環境・資源マネジメントコース）

法文：法文学専攻は従来の研究科を継承するものです。現在進められている改革は、愛媛大学大学院の複数の研究科が連携して、特徴ある修士課程を新たに作るというものです。研究科を横断しなくては成り立たないので、文理融合のプログラムを作るために人文社会科学研究科は引っ張りだこになっています。これに法文学部として協力することによって、法文の位置を確保する必要があります。

社会共創：文科省の考えでは、社会共創学部の大学院は想定していませんでした。学部の特徴が「即戦力として地域にお返しします」というものですから。大学院（人文社会科学研究科）によって両学部の協力体制ができました。法学・経済・人文学という法文学部に元々あった分野でバランスよく作ることができたと思います。

同窓会：最後に、今後の取り組みや課題などお聞かせください。

法文：教員数の減少と教育の実質化のバランスの問題です。以前あった、「国立大学の文系学部は必要ない」という議論は、現在では表だってはありません。むしろ「サイエンス」の定義の中に人文社会科学を入れて理解する方向にあります。

最終的には「適正規模」という言い方で国立大学の学生定員の削減が予想されます。これに愛媛大学の文系学部としてどのように対応するべきかという課題が、今後重要になってきます。

社会共創：学部新設から最初の4年間はひたすら走ってきました。PDCAサイクル（Plan Do Check Action）のPlanとDoは4年間である程度できましたので、今年度からはCheckに入りたいと思います。今までの取り組みの（いい意味での）検証と成果の客観的評価を行う予定です。そういう意味でも、第1期生の卒業後の活躍は重要なファクターですし、新しく設立した同窓会とも連携を取っていき、大学（学部）からのバックアップも必要だと思います。

同窓会：法文学部同窓会としても応援したいと思います。どうもありがとうございました。



松本同窓会副会長

【プロフィール】

吉田正広（よしだ まさひろ）法文学部長

神奈川県横浜市出身

法文学部人文社会科学教授 法文学部長

大学院人文社会科学研究科長

専門：イギリス現代史

1996年～ 愛媛大学法文学部（助教授・教授）

徐 祝旗（じょ しゅうき）社会共創学部長

中国江蘇省常州出身

社会共創学部産業マネジメント学科教授 社会共創学部長

大学院人文社会科学研究科副研究科長

専門：経営工学

1997年～ 広島大学経済学部（講師）

2000年～ 愛媛大学法文学部（講師・助教授・教授）

2016年～ 愛媛大学社会共創学部（教授）

アメリカンフットボール部 BOMBERS

主将 中本 希さん のぞみ



令和2年初の練習のあとで

2019(令和元)年、松山市山越4丁目の愛媛大グラウンド(国道196号、ハトマートの北を西に入る)のプレハブ棟が全焼するという事件に関し、全国から温かいご支援をいただいた事がテレビでも取り上げられ、急速にアメリカンフットボール部が、取材の対象となった。

それは週末に試合(中四国トーナメント戦)を控え、用具を全て失い茫然としている部員達への深い同情だけでなく、全国からの温かい支援の広がりにも胸打たれたからだ。



焼失した部室

プレハブ棟の用具庫が不審火と見られる火災で使用していた部室2棟が全焼、幸い怪我人はなかったものの、選手の防具・備品等が全焼した。10月12日の試合まであと6日に迫っていた。部員はヘルメット、ショルダー、スパイクなど用具を失った。

そこで、事情を知ったOBがすぐ行動を起こし、SNS



ヘルメット、ショルダー

ネックの強化練習

等で防具や備品の譲渡・貸与を呼びかけた。共に汗を流した仲間・競技経験者などへの声かけが、全国各地に広がり、瞬く間にTwitter・Facebookが日本中を駆け巡った。「昔使ったもので、古いのですが」と直接グラウンドに持参してくださる人もいて、8日夕には試合に出場できる状況となった。有り難いことに、選手26人に対し50以上の防具が全国から届いたという。

その後、放火の犯人は逮捕された。

ヘルメットは安全のため、寄付を受けたものではなく、全員新しいものを購入した。新品は白いヘルメットだったので、チームカラー(紫・金)の金色に部員一人ひとりが、ペンキをスプレーした。

アメリカンフットボール部は「勝利」という目標の先にある人間力の向上を目指し日々練習を続ける、屈強の男子26名、マネージャー11名のチームである。

年が明けて1月6日(月)の練習初めという日、グラウンドへ取材に出かけた。そこには、今年初の汗を流す姿があった。

12月16日の甲子園パウルのハーフタイムの場をお借りして、愛媛大学アメリカンフットボール部前主将の石川力也さんは、全国の皆様からのご支援に対し、感謝の思いを述べた。

今回の取材で、50年、60年前の乙女(取材者)が感じたこと。女子マネージャーといえば、当時は洗濯係、食事係というイメージが強かったのに、今や練習風景を映像化し、タイムキーパーを務めて引っぱり、遠征・医務・渉外、会計面のマネジメントをし、と大きな大きな役目を担っていることに感動した。

(取材 廣田章子・和氣坂ハナミ)



インタビューを受ける主将・中本希さん(右)と前主将の石川力也さん(中央)

新型コロナウイルスによる 同窓会活動への影響 (詳細)

2020年3月以降、愛媛大学・法文学部同窓会の行事等が、新型コロナウイルスの拡大により影響を受けました。詳細は下記になります。

愛媛大学行事

月 日	行 事	時 間 ・ 場 所	状 況
3/24(火)	愛媛大学卒業式	10:00 ~ 愛媛県武道館	中 止
	法文学部祝賀会	12:00~ メルパルク松山	中 止
4/ 6(月)	愛媛大学入学式	10:00~ 愛媛県県民文化会館	中 止
6/24(水)	同窓会会長会	18:00~ 愛媛大学	中 止
11/14(土)	ホームカミングデイ		中止?

同窓会行事

月 日	行 事	時 間 ・ 場 所	状 況
4/4(土)	四国支部お花見	13:00~ 渡部家住宅	中 止
4/5(日)	事務局長会議	11:00~ ANAクラウンプラザホテル松山 雲海	中 止
5/末	同窓会報発行		9月初旬発行
6/12(金)	本部理事会	18:00~ 学 内	持ち回り開催
7/5(日)	にきたつ会(関西)総会	12:00~ プリーゼプラザ	延 期
7/11(土)	東京章光会総会	12:30~ 大手町サンケイプラザ	延 期
10/23(金)	本部理事会	18:00~ 学 内	
11/7(土)	四国支部総会	13:00~ ピュアフル松山	延 期
11/28(土)	広島支部総会	14:00~ アークホテル岡山	

- (その他) ・愛媛大学独自の困窮学生支援策による愛媛大学基金への寄付 (50万円)
・法文学部生の留学支援のための愛媛大学基金への寄付 (100万円) 大学からの辞退により見送り
・提供講座 (10月7日~2月3日) のオンライン授業化
※9月以降の行事予定も、ウイルスの状況によっては、中止・延期の可能性あります。

EHIME UNIVERSITY NEWS

愛媛大学では、「生活が厳しい方への支援等」について大学独自の対策や、国の事業などを利用したさまざまな支援を行いました。
(愛媛大学ホームページより抜粋)

(2020.5.1)

愛媛大学基金の修学サポート奨学金 (未来教育基金)

保護者の死亡・解雇等の特別な理由により急激に経済的困窮に陥った学生に対して、緊急・応急的に生活資金を支給する制度で、授業料半期分相当額が給付されます。

(2020.5.1)

授業料(最終の)納入期限を現行の7月31日から9月23日まで延期します。

(2020.5.15)

緊急支援給付金の創設

本学では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、生活が特に厳しい学生を支援するため、返済不要の「緊急支援給付金制度」を創設しました。

支援金額 1人3万円

応募者数 1,219名

給付決定者数 753名

(2020.5.28)

「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』について
この度、国の事業として、新たに学生支援緊急給付金給付事業が創設されました。

対象学生

家庭から自立して(原則として自宅外生)アルバイト収入により学費等を賄っている学生等で、今回の新型コロナウイルス感染症拡大による影響で当該アルバイト収入が大幅に減少し、大学等での修学の継続が困難になっているもの

給付額

住民税非課税世帯の学生20万円

上記以外の学生10万円

退職された教員の方々

- ① 愛媛大学に来られた年
- ② 所属の学部学科
- ③ 研究・専門について

寺内 浩先生

- ① 1989(平成元)年
- ② 法文学部人文学講座
- ③ 日本古代史

出生地 大阪府東大阪市
最終学歴 京都大学大学院文学研究科博士課程研究指導認定退学
学位・称号 博士(文学)
所属学会 日本史研究会、史学研究会、木簡学会など

私が愛媛大学に赴任したのは、元号が昭和から平成に替わった年の4月でした。その時の私はまだ34歳、妻と1歳前の長男と3人で京都から松山に来た時のことはよく覚えています。その後、次男、三男が生まれ、子供たちを自転車に乗せて買物にいくと、あちこちでよく学生さんに会いました。ところが、今は孫が二人もいるおじいさんです。私がいた法文学部本館5階には小さいお子さんのいる若手教員がここ数年増えていますが、お子さんたちをみるたびに世代交替の時期になったと感じていました。

私の専門は日本史ですから、卒論指導では、これまでの研究史を整理して問題点を見つけ、史料を深く読み込んでオリジナルな論を展開することをいつも強調しました。日本史の細かな知識は社会では無用かもしれませんが、卒論作成時に身につけた、ものごとを批判的に見る、自分の考えを持つ、それらを他者が理解できる文章にまとめる、などの基本的な能力・技能は社会でも十分に役に立つと確信しています。

授業は教室での講義や演習が中心でしたが、「体で学ぶ歴史学」をモットーに、学外でのフィールドワークは赴任当初から毎年積極的に実施しました。毎秋恒例の研修旅行のほかに、春の古代史ゼミ旅行、そしてここ10年ほどは「歩き遍路」授業を行いました。草木に覆われた山道を登ったこと、長距離を歩いて筋肉痛になったことを記憶している方も多いと思います。

退職後は、健康に留意しながら、のんびりと自由に研究を続けるつもりです。図書館で本を読んだり、大学周辺を散歩したりしている私を見かけたら、また声をかけてください。

皆さんのおかげで充実した31年をすごすことができました。本当にありがとうございました。



山口・萩博物館にて(2013年11月、前列右から3番目)



米田誠司先生

- ① 2012(平成24)年
- ② 法文学部社会科学講座
- ③ 観光政策、観光まちづくり

出生地 福岡県
最終学歴 熊本大学大学院社会文化科学研究科博士後期課程修了
学位・称号 博士(公共政策学)
所属学会 日本都市計画学会、日本観光研究学会

諸先生方に比べて短いわずか8年の在籍でしたが、私自身にとっては得がたい経験の多い8年でした。中でも優秀で個性的な学生たちとの日々にはたくさんの思い出があります。多くの卒業生がこの社会で活躍していると思うと、それぞれの個性を活かしてさらに頑張ってもらいたいと願うばかりです。

前半4年間は、総合政策学科地域コース・観光まちづくりコースの教育でした。AO入試で10名、一般入試を経て2年次から加わる10名の計20名を、4名の教員で集団指導してきました。毎年4月1日からの春合宿では、4年生から新1年生の70名が一堂に会し、上級生は1年間の成果をゼミごとに発表し、新1年生や2年次新メンバーはデビューの場です。由布院を定点観測し多くの地域でフィールドワークを行いました。このコース教育の詳細は『地域と連携する大学教育の挑戦—愛媛大学法文学部総合政策学科地域・観光まちづくりコースの軌跡』(2016年、ペリかん社)にまとめられています。

後半4年間は、人文社会学科グローバルスタディーズ履修コースの教育です。旧新のカリキュラムやゼミメンバーを連携させつつ、中でも台湾開南大学との合同フィールドワークはユニークな取り組みで、同一年度に相互に日台を訪問し、水、米、茶などの身近なテーマでフィールドワークを実施しました。その成果を言葉の壁を越えて議論し一つのプレゼンにまとめましたが、そのプロセスによって国境を超えた関係性も構築されています。

研究面では、観光政策に加えて、滞在型観光と移住政策の接合について研究を進めてきました。我が国の人口減少はさらに加速しますが、モビリティを前提に、新たな定住と観光の姿を模索したいと考えています。

さて4月からは國學院大學に移籍し、令和3年4月に観光学部(仮称)を設置できるよう準備を進めておりますが、これも愛媛大学法文学部で学んだこと、学生たちとトライしてきたことをぜひ反映させたいと思います。

法文学部教員人事異動

(2019.4.2～2020.4.1)

講座名	氏名	職名	異動年月日
▶社会科学講座	梶原 克彦	教授(昇任)	2019.10.1
	泉 日出男	教授(昇任)	2020.4.1
	高橋 勇介	講師(採用)	2019.10.1
	石川 素子	講師(採用)	2020.4.1
	加藤 祐子	講師(採用)	2020.4.1
	西脇 秀一郎	講師(採用)	2020.4.1
▶人文学講座	秋山 英治	教授(昇任)	2020.4.1
	兼子 純	教授(昇任)	2020.4.1
	石黒 聡士	准教授(昇任)	2020.4.1
	太田 裕信	准教授(昇任)	2020.4.1
	野村 優子	准教授(昇任)	2020.4.1
	越智 雄磨	講師(採用)	2019.10.1
	田島 篤史	講師(採用)	2019.10.1

「会報及び同窓会に対するご意見・ご感想」でいただいたご意見について回答いたします。

Q&A

Q 寄付をする者が少ないのでは (S49卒)

A いつも多額のご寄付をいただき、ありがとうございます。卒業された方の人数からすれば、確かに「少ない」とは言えますが、あくまでも皆様のお志です。ご理解・ご協力が得られるよう今後とも地道に活動していきたいと思っております。

Q ぶんほーはオス? 誕生日は? (H1卒)

A 「ぶんほー」は、平成30(2018)年4月に法文学部創立50周年を記念して法文学部で制定されたマスコットキャラクターです。性別も誕生日も公表されておりませんので、同窓会では分かりません。ご了承ください。

Q 重要事項が同封されていますと封筒に書いてありましたが、何が重要事項が分かりませんでした。(H15卒)

A 会報の封筒には、住所変更など会員情報に関するハガキを同封しています。個人情報に関するものですので、「重要事項」と表示しています。

Q 丹下晴喜先生が亡くなられましたね。故人を偲んで故人の功績を記事にしてみればどうかと思います。(H13卒)

A 丹下先生は平成31(2019)年1月28日に逝去されましたが、ご本人の意向により葬儀は執り行われませんでした。同窓会では、どういう形でご紹介できるか検討したいと思っています。故人のご冥福をお祈り申し上げます。

Q クロスワードパズル「あの花」とは何かご教示ください。(S49卒)

A 日本のオリジナルテレビアニメ作品「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」の略称だそうです。

Q 文理学部の卒業生としては、仮令、現時は法文学部でそれが文理の後継と分かっているとしても同窓会名に「文理学部」の名がないのは非常に寂しく他所モノなんだろうかと。会名に「文理」の名を加えることは出来ないのだろうか。例えば「愛媛大学文理学部・法文学部同窓会」とでも。統廃合が決まった、あるいは旧制中高校の同窓会が現在の校名を同窓会名にしているだろうか。昔の校名を冠しているのではないか。(S46卒)

A 文理学部を卒業された先輩方をないがしろにしているわけではありません。本会の正式名称は「愛媛大学文理学部人文学科ならびに法文学部同窓会」で、「法文学部同窓会」はあくまでも略称として使用している名称です。なお、「文理学部」には理学科(現在の理学部)が含まれるため「愛媛大学文理学部・法文学部同窓会」とは表記できないことを申し添えます。上記趣旨をご理解の上、今後とも本同窓会活動にご協力くださいませ。

Q キャラクターグッズを販売してください。

(H14卒)

A 法文学部同窓会創立60周年記念事業の一環として「ぶんほー」のグッズをプレゼント(支部総会の出席者にトートバッグ、寄付いただいた方にエコバッグ、全員にクリアファイル)しました。今のところ「販売」の予定はありませんが、今後検討していきたいと思っております。



令和元年11月10日(日)、同窓会第8代会長の白石喜徳さん(1962年 文理法卒)が逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

同期会

恩師・和田茂樹先生を偲ぶ旅

1966(昭和41)年3月 文理学部人文学科(甲)卒業

2019(平成31)4/1・2

「新しい年号は令和であります」——この発表があった平成31年4月1日、まさにその日、私たち「旧乙女五人の会」は、松山でプチ同窓会をした。いつもは6人だが、仕事のために1人が不参加、他1人は物故者でもう1人は病气。国文専攻女子8人の現状である。男性5人のうち3人は早々に亡くなり、2人は県外で健在。計13人だ。

遠路はるばる岡山から参加の上田さん夫妻、松山の廣田さんと林さん、病気を押して松前町から参加の今井さん、そして今治市から参加の私たち夫婦の7人であった。

早速、奥道後「湯湯の守」へ。ここには私たちの恩師・和田茂樹先生の旧蔵の書物と物品を収めた「湯の山文庫」がある。懐かしい書物が沢山あり、往時を偲んだ。先生は私の指導教官であった。文庫開設時には京都時代の教え子たちの別れの寄せ書きがあって、「かっぱ先生」なるあだ名で慕われた、私たちが知らない若き日の先生の姿があって、微笑ましかったが今はない。



湯の山文庫で

奥道後のレストランでバイキングの昼食をとる。前面ガラスの戸の向こうの中腹にヤマザクラが美しく咲いていた。時は春、まさに絶好の花見だ。学生時代にはこの奥道後へ来ることはかなり贅沢な遊びだった。しみじみと50年余りの月日の流れを思った。

その後、一遍上人ゆかりの宝厳寺へ向かう。昔遊郭があり、松ヶ枝町と呼ばれた坂を上り、境内へ。平成25年8月の火災で残念ながら本堂と共に上人像も焼失してしまった。しかし人々の深い思いや喜捨により、平成28年に見事に再建された。白木がまだ新しい。

このお寺の裏山の墓地に坂村真民先生のお墓があることを廣田さんが調べていてくれて、皆でお参りをした。病气のためショッピングカーを手放せぬ今井さんも自力で急坂を上った。その頑張りに彼女の芯の強さを見、感動した。自然石に「念ずれば花ひらく」が彫られている。ここで記念撮影。今回来松した目的の一つに真民先生の跡を尋ねることがあった上田さん、永年の夢が叶って大感激。境内には詩碑、句碑があり、しばしば国語科教員らしさの談義あり。その主なもの、

あかあかと一本の道とおりたり魂^{たまさわ}剋るわが命なりけり

(齊藤) 茂吉

色里や十歩^は者なれて秋の風

子規

宝厳寺を出た所に、テレビ番組「プレバト!!」で有名な俳人の夏井いつきさんの庵・伊月庵が建てられていた。



坂村真民さんのお墓の前

次いで松山市立子規記念博物館を訪れた。初代館長は和田先生であり、今は2年後輩の竹田美喜さんである。何回か訪れているが、次々と資料も追加・更新され、親しみやすくなっている。和田先生から子規の話を熱っぽく伺ったことを思い出した。館内をゆっくり見て回った。見る度に新しい発見がある。達筆な軸を必死で読んだ。

この後、道後駅前に移動し、にきたつの道の出発点辺りにあった和田先生のお屋敷跡を訪れ、建築中の中高層マンションの威容を見て涙した。卒業前に和田先生宅を同級生13人で訪れ、奥様の手料理を頂いたこと、生前最後の訪問となった時に頂いた本など、あれこれ思い出された。勿論、他の先生方のお宅にも順次訪れおもてなしを頂き、感激したことも思い出した。師弟間に温かい交流があった時代だ。

4回生になる時、中村先生に京都、奈良など文学を巡る旅に連れて行って頂いたことも、未だに鮮明な懐かしい思い出として残っている。卒業旅行の走りだったかもしれない。古き佳き時代であった。

宿は友輪荘。ずっと前のプチ同窓会もここだった。恒例のお土産交換会、寮の話や講義をさぼったこと、旧友の恋など話は尽きなかった。全て時効である。瀬戸内の魚を中心とした豪華メニュー。お酒も入り、にぎやかで楽しいひと時を過ごした。今井、林の両嬢は、ここまでの参加。

翌朝、好天のもと、建物西端の窓から城山が望まれ、上田さん大感激。本日は残りの3人で砥部町の坂村真民記念館へ。「真民詩とともに生きてゆく 真民記念館7年の歩み」特別展の真っ最中。じっくり2時間余り先生の世界に浸った。先生自身国語科教員だったし、私たちもそうだったので、今は亡き松村さんの崇拜ぶりを思い出こし、深い深い時間を持つことができた。

山岡安子(今治市在住)

4年振り松山での開催

1967(昭和42)年3月 文理学部人文学科(乙)卒業

2019(令和元)10/6・7



松山城をバックに

文理学部人文乙・昭和42年卒は2年に1回、同期会を開催しています。開催年・場所と参加人数は下記です。

第1回	2011(平成23)年	京都	16名
第2回	2013(平成25)年	広島	18名
第3回	2015(平成27)年	松山	21名
第4回	2017(平成29)年	京都	13名
第5回	2019(令和元)年	松山	16名

第5回目となる今回は、4年振りに松山での開催です。

第1日目(10月6日)は、道後の大和屋本店にて18時30分から懇親会です。近況報告では、ほぼ全員が身体のアチコチにガタがきているとのことでした。認知症、目、耳、歯、内臓、足。それを聞いて、皆さん「自分だけではないんだ」とほっとしたことと思います。

二次会は20時30分からホテルの一室で始まりました。当初はカラオケルームを借りる予定でしたが、カラオケの嫌いな人がいることと、割高なので変更となりました。ビールも安価な缶ビールとつまみを適当に揃えました。ここでは健康面の話はなく、大学時代の先生や趣味、仕事のことなどいろいろな話が出て、時の経つのも忘れていました。終了は夜中の0時を過ぎていました。

第2日目(10月7日)は快晴の中、松山城を散策して集合写真を撮影。昼食は松山東急REIホテルのレストランでバイキング料理に舌鼓を打ちました。解散したのは午後1時でした。

なお当日は松山の秋祭りの最終日で、夜明け前に起きて道後の「鉢合わせ」を見学した人もいました。

世話人 加藤正晴(松山市在住)



大和屋本店にて

御寄付ありがとうございました。（令和2年3月末現在）

愛媛大学法文学部同窓会への寄付のご協力に心より御礼申し上げます。本時点までに御寄付いただきました方々への感謝の意を込めまして、ここに御芳名を掲載させていただきます。（50音順・敬称略）

なお、御芳名の掲載については、同意をいただいた方のみとなっております。

その他多数の皆様からの温かい御支援を頂戴し、深く感謝申し上げます。

【ア行】

赤瀬 晃也	赤星 勝	穂岡 謙治	秋山 久恵	浅野 新一	足立 淳正	阿部 広明	有吉 孝史
安藤あさみ	安藤千佳子	五百木達治	井川ちづ子	壹岐 公洋	池内 睦子	池川 孝文	池本麻衣子
石井 清司	石井 紀光	石田 忠勝	石嶺 伝勇	伊勢元忠伸	伊藤 眞平	井上 政清	猪熊 兼年
今西 英司	今村 威	岩井 広志	岩崎太久美	岩崎 俊夫	岩田 剛司	上田 将輝	上松香代子
上山 明清	浮穴 繁	氏家 康二	江頭 和子	遠藤 佳春	大岩 義雄	大木 明子	大串近太郎
大島 敏子	太田 重明	大西千鶴子	大西 直純	大野 充彦	岡崎久美子	小笠原 均	岡田 孝司
岡田 禎之	岡田 成俊	岡本 正明	小口 千明	小野 清二	小野 典子	恩地 芳栄	

【カ行】

戒能 博樹	笠原 邦一	鹿島 勝	楮山 睦美	片岡 修	片岡 宗曠	加藤 昌	門田 克也
門田 悟	金寄 耕壮	金澤 功	金子 壽	兼久 良二	鎌田 孝史	蒲池 正宏	蒲池 美鶴
上谷 景子	亀田 満	川内 博文	川上絵梨香	川上 哲司	川上 弘之	川西 勉	川原 哲也
川本 清治	神崎 忠彦	神田 正智	菊地 久男	菊池麻理子	菊地みのぶ	岸 武弘	岸本 雅之
北川 右二	北澤 卓	北野 芳樹	城戸 義文	木村ひとみ	木山 文宏	久保 弘	久保 泰敏
熊谷 広行	黒河シゲ子	黒田 彰三	黒田 久治	小池 昭彦	合田 文男	河内 泉	幸地 森悟
河内 正彦	幸原 勲	小阪 麻也	後藤 秀治	後藤 幹郎	小林 紀子	小林 博志	小又 春
五味 俊一	近藤 和子	近藤 梨嘉					

【サ行】

佐伯 善邦	佐伯 鈴乃	佐伯 弘行	酒井 雅奈	坂田 隆	坂本 哲巳	坂元 陽介	坂和 守廣
佐子 哲也	佐々木乾二	佐々木宏二	笹木 茂伸	佐々木珠希	佐藤 昭彦	佐藤 興治	佐野 章雲
沢田 美文	直原 通治	地下 俊江	茂川 卓司	篠浦ゆりか	芝池 勇亮	島川久見子	瀧川 武彦
清水 浩	下向井敏明	庄田 桂子	白井 瞳	白石 圭吾	白石 崇	白石 隆	白石 朋広
白石 喜徳	新宮 幸孝	杉野 原史	杉本 英智	鈴木 大輔	鈴木 康志	住田 啓子	関谷 豊
妹尾 穎一	仙波 太郎	園部 忠					

【タ行】

高尾るみ子	高岡 隆一	高杉 晃吉	高田 敬士	高橋 寛	高山奈緒子	瀧内美知子	田窪 大裕
竹内 幹吉	竹内 安代	武田ジョセフ	竹田 美喜	橘 健司	橘 齊	田鶴谷寛子	楠岡 敏彦
谷本 須美	谷吉 朗	田畑 栄造	玉井 周平	束村 信江	築山 恭子	津田 朋美	手嶋 仁
土居 俊夫	土岐 傑	土岐 節子	徳永伊豆男	徳本 隆司	豊澤 正則	鳥生 勉歳	

【ナ行】

中 祥子	中居 憲吾	永井 剛	永井 迪子	中川 勝博	中島 邦雄	中野 潤三	長野 勝彦
長野 善行	中村裕二郎	中村 陽一	成清 寿一	西上 恵子	西上 三鶴	西岡 秀記	西岡 倫弘
西田 和眞	西原 典幸	西森 淳一	二宮 光昭	野口 直世	野田 勝美	野田 敏幸	野村 靖記
野本 忠江	乗松 眞二						

【ハ行】

長谷川道子	畠中 節男	濱田 宥子	濱松 一良	林 良子	林田 貴光	張本 雅宣	日野 恵一
姫路 大覚	兵頭 厚子	平井 幸雄	平野 嘉成	平良 稔	弘内日出雄	廣田 章子	深坂 穰昇
藤井 敦子	藤井 啓文	藤岡 達夫	藤田 育子	藤田鶴子	藤原 誠司	藤脇 祐二	保科
細川 陽平	堀田 深山	堀井眞由美	本田 公子				

【マ行】

前田 佳宏	正岡 政美	松下 俊一	松島 稔	松田 敏幸	松田 紘樹	松田 良光	松徳美智子
松成 裕子	松室 龍彦	松本 長彦	三家本国雄	水谷 省二	宮内 真理	宮岡 実頼	宮川 晶子
三宅 由紀	宮本 泉	三好 邦夫	三好 博巳	村上 邦子	森 浩平	森 孝明	森 春美
森尾 卓嗣	森實 聞三	森下 智子	門家 敏郎				

【ヤ行】

八木 俊樹	安永 博邦	八東 誠二	矢野 一彦	矢野 文子	山内多恵子	山内 千代	山内 恒幸
山岡 安子	山崎 薫	山田 光彦	山根 明	山根 勝美	山根 淳一	山本 求	横川 修
横山 弘通	吉尾 匡三	吉田 正広	吉田 芳朗	吉本 政弘	米田 進		

【ワ行】

若江美千子	脇 敏夫	和氣坂ハナミ	渡部 和司	渡部久仁子	渡部 浩三	渡邊 幸子	渡部 俊次
渡辺 正春	渡部 雅泰						

[2020.3.31現在] 1,591,072円 寄付者総数350人（内、匿名希望44人、掲載可306人）
 [2019.3.31現在] 1,800,512円 寄付者総数361人（内、匿名希望37人、掲載可324人）

愛媛大学法文学部同窓会理事会報告

2019年度 第2回(通算第78回)理事会

日 時：2019年9月27日(金) 18:00～21:00

場 所：レストランMaple(愛媛大学校友会館1階)

出席者：27名

【報告事項】

1. 会報第23号発行
17,500部印刷し、16,030通発送
2. 2019年度同窓会提供講座「社会と人間」開講状況
3. 支部活動・支部長会など報告と予定
4. 大学関係行事、会長会・校友会理事会など報告と予定
5. 60周年記念事業(会員名簿・グッズ)について
同窓会名簿 印刷 893冊、購入 761冊、広告 23件
6. 法文学部創立五十周年記念誌の販売について
7. 寄付の「ふるさと応援」制度新設について
8. 法文学部海外体験ブックレット「青い地球交流記」について

【審議事項】

なし

2019年度 第3回(通算第79回)理事会

日 時：2020年2月14日(金) 18:00～21:00

場 所：レストランMaple(愛媛大学校友会館1階)

出席者：28名

【報告事項】

1. 2019年度同窓会提供講座「社会と人間」終了
2. 2020年度会報編集委員会スタート
3. 支部活動・支部長会など報告と予定
4. 大学関係行事、会長会・校友会理事会 報告と予定
5. 寄付について(報告)
「ふるさと応援」 東京0円、大阪8,500円、広島10,500円、四国42,000円
6. 2019年度決算(暫定)について
7. 同窓会60周年記念事業報告
同窓会名簿(4,500円)、ぶんぼートートバッグ300個(グリーン・レッド・ネイビー各100個)、ぶんぼーエコバッグ500個(レッド・ネイビー各250個)、ぶんぼークリアファイル18,000枚、ぶんぼー野帳1,000冊
8. 事務局長会議について

【審議事項】

1. 2020年度の活動計画 → 次回理事会に再提案
2. 2020年度予算案について → 次回理事会に再提案
3. その他
同窓会の学生アンバサダーを募集します。同窓会への意見・提案を求めるとともに、理事会や支部総会にオブザーバーとして出席していただきます。 → 承認

2020年度 第1回(通算第80回)理事会

日時・場所：(メールでの資料送付による持ち回り)

【報告事項】

1. 新型コロナウイルスの影響と現状
2. 第24号会報編集委員会報告
3. 2020年度同窓会提供講座「社会と人間」
4. 支部活動・支部長会など報告と予定
5. 大学関係行事、会長会・校友会理事会 報告と予定
6. 同窓会 会員数報告
2019年9月卒業生 学部生 9
2020年3月卒業生 学部生 387

【内 訳】

	男	女	計
総合政策学科	19	8	27
人文学科	7	8	15
人文社会学科	135	210	345
合 計	161	226	387
研 究 科	4	7	11

【総 計】

文理学部19年(1953年～1971年)	2,222	
法文学部48年(1972年～2019年)	20,418	計22,640
2020年4月 法文学部入学人数		
人文社会(昼)	96	183
人文社会(夜)	43	47
合 計	139	230
3 年 次 編 入	13	11
研 究 科	5	4
		9

【審議事項】

1. 2021年度法文学部同窓会提供講座の開設について → 承認
2. 愛大基金への寄付について → 承認
3. 2019年度決算・監査報告および承認
 - 1) 会費収入は、予想を26万円下回り、760万円にとどまりました。寄付金の繰り入れが100万円で、合計860万9,598円です。
 - 2) 支出に関しては、通常の支出の中で予算を超えたものとしては、タクシー代・支部代表の交通費・支部総会出席費・会報宅配送料・編集委員会経費・事務消耗品・ホームページ関係で、全体としては予算内に収まっています。卒業式が中止となったため、卒業記念祝賀会補助30万円が未支出のまま繰り越しとなりました。
 - 3) その他の支出としては、同窓会60周年記念事業が約195万円、同窓会名簿発行経費が50万円、愛媛大学基金への寄付が100万円となっています。
 - 4) 寄付金の収支については、収入が約159万円、支出は同窓会活動支援100万円・振込手数料が約6万4千円・ふるさと応援6万1千円となりました。
 - 5) 5月14日(木)に監査を行いました。 → 承認
4. 2020年度予算案について(再提案)
 - 1) 収入は、寄付金からの繰入金100万円を含め約851万円程度を見込んでいます。支出については、会報発行経費は部数の漸増と送料(ゆうメール)の値上げによって、毎年、徐々に増えています。大学への寄付金を含めて850万円程度になる予想です。今年度も単年度黒字を維持できる予算となりました。また支部活動支援として、寄付金から50万円を計上します。
 - 2) 寄付金については、収入は150万円を見込んでいます。支出はふるさと応援が昨年度の倍額(13万2千円)を見込み、愛大基金への寄付金(同窓会活動支援100万円)、支部支援50万円と合わせて、180万3千円で予算を組んでいます。 → 承認
5. 2020年度の活動計画(再提案)
 - 1) 新型コロナウイルスの影響で活動が大幅に制約される中、同窓会報の発行・支部支援・提供講座・名簿管理・学生支援・監査など基幹となる活動については、できるだけ滞ることなく進めていきます。
 - 2) 同窓会報は、同窓会員への大学・学部・同窓会活動の紹介や会員相互の情報交換の場として、9月発行を目指します。同時にホームページの充実を図ります。
 - 3) 支部活動の活性化を重視し、本部・支部間の交流および支部総会への出席者を増やすため、対策を強化します。また新たに事務局長会議を開催するとともに、学生アンバサダーを募集します。学生アンバサダーに支部活動活性化のアイデアを聞き、強化につなげます。
 - 4) 同窓会提供講座を充実させるとともに、学生の就職活動に対応したサポートができるよう、現役学生との繋がりを広げます。また、講師の同窓会(OB会)を企画して、同窓会活動に協力を求めます。
 - 5) 会員からの寄付も活用して、同窓会活動をより活性化し、法文学部学生支援事業を充実させます。
 - 6) 同窓会名簿の精度を高め、支部活動に有効活用します。
 - 7) 日常の活動強化の基本となる、明るく活発で民主的な理事会運営に努めます。 → 承認
6. 支部交付金について → 承認
7. 吉岡寿治監事の交代について → 承認
8. 新型コロナウイルスの影響で困窮した学生への支援について → 承認

1993年卒業 栗田 謙 [法学科]

ドリームマップ

「私には夢があります!」という方は挙手を……某ドラマのセリフで開始した同窓会提供講座「社会と人間」の講義。担当の秋山先生からいただいた学生の皆さんからの事前アンケートでは、就職活動に当たって

- アピールすることのない人はどうしたら良いか。
- 学生生活でしておくべきことは何か。
- (将来の夢のために) 今やっておくべきことはどのようなことか。
- どのようなことに力を入れたか。

というような質問が並んでいて、常に他者との比較の中で生活し、諸外国と比較して「自己肯定感が低い」と言われる今の若い方たちの傾向が如実に表れていると感じました。講義では、今のありのままの自分にOKを出し、自身の価値観やワクワクに従って、どんどん行動しようというメッセージを伝えてきました。

私は県庁で勤務する傍ら、ライフワークとして県内の学校に「ドリームマップ」という授業を届ける活動をしています。ドリームマップとは、自分の現在地を知り、「こうだったら幸せ」「これをやってみたい」と、自分の中から湧き出る目的地に向かって歩むための「夢への地図」です。

人工知能(AI)やロボット開発の進展により10年後には今ある職業のうち約半分がなくなっていくといわれる中で、「どんな職業に就きたいか」ではなく、「どのような大人になりたいか」とか「幸せな生き方はどういうことか」を主体的に考えておくことは意味のあることだと思います。

私自身を振り返ってみると、高校時代くらいから漠然と「教育」というテーマが頭にありました。高校入学祝に伯母からプレゼントされた「源氏物語」を読んで読書が好きになり、国語が好きになり……高校の国語の教師という夢も持つようになりました。しかし、大学のチョイスは法学科(笑)。卒業時の選択肢は、①県庁で教育(or福祉)についての政策立案、②某放送局で教育番組を制作(不採用)、③文学科へ転科(実行せず)で、結局、県職員になるわけですが、県庁では教育と福祉のみ未経験という現状です(泣)。

ですが今は、ドリームマップ授業で教壇に立つ機会が得られているほか、趣味の俳句づくりを子どもたちに教えたり、作詞作曲をして弾き語りをして仲間や家族にメッセージを伝えたりしています。前述の考え方からすると、学生時代に漠然と描いていた「高校の国語の教師」という夢の本質は、今の自分のドリームマップにも書いている「コトバの力で周りの人を笑顔に」ということだったのではないかと思います。



自分の夢を実現するためには、まず自身で行動することが大切ですが、その中に「周りの人に発信すること」もオススメです。これには、オートクライン(話すことにより、自分の考えに気づくこと)、自己暗示、周りからの助けという3つの効果があります。自分だけでできることには限りがあり、この先、周りからの助けを必要とする場面が出てくると思います。これは裏を返せば、自分にも周りを助けられる機会があるということで、そのためには、「自分の強みは何か」ということを、時に周りの人にも確認しながら知っておいてほしいということです。

私は、これを言うと必ずコントのように突っ込まれますが、人見知りになく、親しくなっても調子に乗り過ぎて失敗することも多く、人付き合いはあまり得意ではありませんでした。しかし、長年務めている小中高の幹事役や、PTA活動や前述のドリームマップ活動など、仕事以外での「人とのつながり」が私の財産となっていて、仕事や他の活動での推進力になっています。ある人から「悪い意味ではなく、物事には多面性があることを理解していて、それを当たり前に入れていくこと」と指摘され、すごく合点がきました。多面性や多様性を理解しているからこそ、周りの方々に信頼され、受け入れてもらえているのだと思います。皆さんもぜひ、周りの人の良いところを見つけ合い、お互いが支え合えるような関係をどんどん構築していって欲しいと思います。

さて、「私には夢があります! 母校の愛大でドリームマップ授業をすることです」愛媛大学ご関係者からの連絡お待ちしています(笑)。

「ドリームマップ授業」で、全国では年間約2万人の児童・生徒が夢を描いており、愛媛県内でも番町小学校、東雲小学校、松野中学校、城南高校で継続して実施して頂いています。大学でも実施しており、県外ですが、昨年、愛知教育大学でも講師を務めました。



愛知教育大学でのドリームマップ授業の様子(グループ別に夢を発信中)

※「ドリームマップ授業」について、詳しく知りたい方はこちら。
<https://yumedor.or.jp>

下記は、私が作詞した「ドリームマップ」という曲で、ピアノの先生に曲も付けて頂きました。ドリームマップ授業とともに、初心者ですがピアノ弾き語りでこの歌を広めるのが、今の私の夢のひとつ。大人向けの講座もしていますので、興味のある方はお声掛けください。

ドリームマップ (作詞: 栗田謙)

ねえ夢を描こうよ Oneキミの現在地
ありのままの自分にオッケーを出してみようよ
ピンチはチャンス 見方を変えれば自分が好きになっていく

ほら夢を信じよう Twoキミの目的地
こうなりたい自分にイメージ飛ばしてみようよ
未来の姿 瞳に映せば心が満たされていく

湧き出る情熱 これが夢のタネ ワクワクに乗せて
Let's enjoy光るよ ドリームマップ

さあ夢を伝えよう Threeキミが進む道
勇気を出す自分に拍手を送ってみようよ
それぞれの旅 共感しあえば笑顔が広がっていく

夢を描こうよ 夢を信じよう 夢を伝えよう
One Two Three叶うよ ドリームマップ

2006年卒業 永田 充孝

[総合政策学科]

卒業して14年ぶりに教室に入ると、当時と変わらない整然と並んだ机、教室いっぱいの学生が前後左右に会話を楽しんでいる。学生時代の情景、共に過ごした友人たちの顔を思い起こす。此度、同窓会提供講座の講師を務めさせて頂いたが、このようなかたちで再び学び舎に足を踏み入れることになるのは当時の自分には想像もつかなかっただろう。

当時を振り返ると、今やブームと言っても過言ではないラグビー中心の大学生活であった。といってもラグビーを始めたのは大学からだ。同じ高校のラグビー部キャプテンが同じく愛媛大学に進学しており、入学早々ラグビー部に誘われた。初めて行った山越グラウンド、春の日差しのなか、青々と生い茂る緑の芝の上で、色とりどりのラグーシャツが縦横無尽に走り回っている。そこを楕円形のボールがテンポよく繋がっていく。



2005年中四国リーグ対松山大学(正面中央)

興奮冷めやらぬまま練習後、誘ってくれた同級生から話を聞いた。「ラグビーは、1人ではできないスポーツだ。15人それぞれ個性や特徴がある。15人全員が一つになって初めてボールが動いていく。1人でも欠けちゃ勝てない。だからチームのために全員命を懸けて戦う。試合前に涙する者もある。そして試合が終わればノーサイドでお互いを称えあう。命を懸けるから負けて悔しくて涙する者もいれば、勝って涙する者もある。ラグビーとはそういうスポーツだよ」と教えてくれた。即決だった。

愛媛大学ラグビー部は創部88年の歴史あるクラブである。全国の地方大学が出場を目指す、全国地区対抗ラグビーフットボール大会への出場を目標としていた。私が入部する前年、愛大は見事初出場を果たしている。当然我々の目指す目標は地区対抗出場ということになるが、出場するには中四国で2位以内となる必要があり、そう簡単ではなく3年連続中四国大会1回戦の壁を越えられなかった。私自身も大学から始めて即レギュラーになれるはずもなく、2回生の時にはケガによるリハビリ生活を余儀なくされ、退部も考えた時期もあった。その時教えられたのが、試合に出られなくても、ケガをしていてもチームのためにできることはある。その献身的な行動がチームを強くするし自分も強くな

るということであつた。私は何とかチームに留まった。

ケガも治り、3回生からは試合にもコンスタントに出場するようになった。そしていよいよ4回生最後のシーズンを迎えた。熱心な勧誘活動も奏功し部

員は30名を超え、チームの仕上がりは例年以上に良好であった。夏のハードな合宿を乗り越え、いよいよシーズンイン。四国リーグを勝ち抜き中四国リーグ進出、そしていよいよライバル松山大学との決戦の日を迎えた。勝てば地区対抗出場が決まる試合。試合前、チーム全員で円陣を組む。魂荒ぶり湧き出る涙をおさえ、グラウンドに駆け出した。キックオフ。

「15-12で愛媛大学の勝ち！」レフェリーの号令と同時に全員が泣き崩れ、抱き合い喜び合った。松山大学ラグビー部とも肩を抱き合いお互いを称えあつた。

2006年1月2日、名古屋瑞穂ラグビー場で開催された全国地区対抗ラグビーフットボール大会へ4年ぶり2回目の出場を果たした。約1,000人の観客の前での試合、スターティングメンバーの紹介に合わせ拍手が送られる。グラウンドから見る観客席、真冬の雲一つない晴天のなか、無我夢中で走った。いつもは苦しい試合も、この日だけは試合がずっと終わらなければと願った。ノーサイドのホイッスル。晴れ晴れとした気分で笑顔とともに、これまでの思い出が走馬灯のようによみがえり涙した。これが大学最後の試合となった。

それから3か月後、私は銀行員になった。地元の地方銀行に就職した私は、地域経済発展のため日々走り回っている。「自分はこの会社のために何ができるのだろうか、地域のためになることは何か」と常々思えるのは、ラグビーで培った自己犠牲の精神、フォアザチームの教えがいまも脈々と体内を巡っているからかもしれない。



同回生の仲間たちと(縦5人の真ん中)



全国地区対抗ラグビーフットボール大会(後列左から7番目)

同窓会 提供講座『社会と人間』

報告

13年目を迎えた提供講座は、2019年10月2日(水)から2020年2月5日(水)まで16回にわたって開講されました。クォーター制の第3期と第4期にまたがって22名の講師にご協力いただきました。最終回の2月5日にはお手伝いをしていただいた学生に西田会長から感謝状と記念品を贈呈し、講師陣と一緒に反省会・懇親会を行いました。

回	テ ー マ	担当日	担当講師名	現 職	回	テ ー マ	担当日	担当講師名	現 職
1	ガイダンス	10/2	西田 和真	愛媛大学法文学部同窓会 会長、 元松山税務署長	9	【連続履修への案内】	12/4	松井 隆幸	法文学部教員(世話人)
			松井 隆幸	法文学部教員(世話人)	10	N P O で 働 く	12/11	越智 大貴	NPO法人 NEXT CONEXION 理事長
2	ホテル業界で働く	10/9	森下 由一	ANAクラウンプラザホテル 総務総支配人	11	弁護士として働く	12/18	玉井 秀樹	親和法律事務所 共同経営者
3	働く女性の現在	10/16	林 沙織	㈱クリエアナプキ 松山支店 スタッフコーディネーター	12	I T 業 界 で 働 く	1/8	伊藤 佑介	サイボウズ㈱ カスタマー本部 CS 企画推進部 CSコーディネーター兼 ローカルブランディング部
			佐々倉 愛	NPO法人Eyes 代表理事	13	県職員として働く	1/15	栗田 謙	愛媛県 総務部 行財政改革局 行革分権課 主幹
4	放送業界で働く	10/23	増原安希子	㈱エフエム愛媛 販売事業部/ MC、リポーター、ライター他	14	教育の現場で働く	1/22	城平 文乃	松山市立南第二中学校教諭
			植田 竜一	南海放送㈱ ラジオ制作部兼 愛媛マラソン事業部	15	製 造 業 で 働 く	1/29	山下 彬	㈱アイテック 営業部
5	金融業界で働く	10/30	永田 充孝	㈱伊予銀行 本店営業部 営業課課長代理	16	ま と め	2/5	松本 長彦	愛媛大学法文学部同窓会 副会長/ 愛媛大学法文学部教授
			高市 彩	㈱伊予銀行 人事部付 法人融資アカデミー派遣					
6	小売業界で働く	11/6	宮野 愛子	㈱フジ 衣住第3商品部 文具・玩具バイヤー					
			金田 洋和	㈱フジ・トラベル・サービス エミフルMASAKI店 店長					
7	警察・消防で働く	11/13	清水 浩代	愛媛県警察学校					
			宇都宮貴文	松山市消防局 予防課 火災調査・啓発担当					
8	芸 能 界 で 働 く	11/20	谷尾 桜子	トライシグナル					

2020年度 提供講座開講のお知らせ

回	テ ー マ	担当日	担当講師名	現 職	回	テ ー マ	担当日	担当講師名	現 職
1	ガイダンス	10/7	西田 和真	愛媛大学法文学部同窓会 会長/ 元 松山税務署長	9	放送業界で働く	12/9	岩見 龍也	㈱日テレ・テクニカル・リソース 経営企画室
			法文学部教員		10	海外で地区と羅針盤を探索 創業・システム開発(IT)への挑戦	12/16	渡部 雅泰	愛媛大学法文学部同窓会 副会長/ クレストデジタルズ㈱ 代表取締役 社長
2	アナウンサーとして働く 働く女性の現在	10/14	佐々木珠希	フリーアナウンサー (司会・ナレーター)	11	県職員として働く	12/23	栗田 謙	愛媛県 行革分権課
3	技術者として働く	10/21	渡部 公則	元 四国電力株式会社 原子力本部 原子力部 部長(品質管理担当)	12	小売業界で働く	1/13	金田 洋和	株式会社フジ・トラベル・サービス エミフルMASAKI店 店長
4	自 営 業 で 働 く	10/28	八束 誠二	RESTAURANTBAR WYZ TOKYO in MATSUYAMA 経営(店長)				宮野 愛子	株式会社フジ 衣住第3商品部 文具・玩具バイヤー
5	市職員として働く	11/4	大西 孝史	松山市 保険福祉部 介護保険課 主査	13	金融業界で働く	1/20	業師寺正義	株式会社愛媛銀行 ソリューション営業部
6	報道業界で働く	11/11	藤原 尚之	南海放送株式会社 東京支社営業部	14	愛 媛 大 学 職 員 と し て 働 く	1/27	菊川 昭治	愛媛大学 研究支援部 情報システム課
7	税理士として働く	11/18	重松 直江	重松直江税理士事務所(税理士)	15	ま と め	2/3	松本 長彦	愛媛大学法文学部同窓会 副会長/ 愛媛大学法文学部教授
8	警察官として働く	11/25	坂本 萌化	愛媛県警察本部 警務課 採用係					

* 今年度は対面での授業を取り止め、ビデオ録画およびオンライン授業となります。なお、同窓会員の視聴はできません。

講師の方に感想をお聞きました！

第11回「弁護士として働く」

親和法律事務所 共同経営者
玉井 秀樹



今回、卒業生として「弁護士として働く」というテーマでお話をさせて頂きました弁護士の玉井秀樹と申します。弁護士となって10年以上経過し、今の私があるのは愛媛大学の諸先生方、友人等のおかげとの想いが強くなる中、微力ながら愛媛大学の後輩の方々のために尽力できる機会を与えて頂き、心から嬉しく思っております。

今回の「社会と人間」の多数の講師の中で、勝手ながら、経営者という立場にある私が最も“自由”に発言できる立場だと考えました。そうであれば、講義では、弁護士という職業紹介はもちろんですが、私の大学生時代のことを包み隠さずお話しし、後輩の方々の進路選択や今後の人生の参考になればとの思いからお話をさせて頂きました。

具体的には、私自身、大学時代は将来の職業選択にあたり目指すものがなく、悶々とした日々を過ごしていたことや、上記の状況から弁護士を目指すという選択に至った思考プロセスの詳細をお話しさせて頂きました。この話題は私自身が高校から大学生にかけて最も多くの時間を掛けて考えていた問題であり、友人にはなかなか相談しづらい類いのテーマかと思います。講義中の質疑応答でも多くの後輩の方々から、同様の悩みを抱えているという率直なお気持ちを聞かせて頂きました。その一つ一つにお答えできなかったことは心苦しい限りですが、私の一つの解決事例が、今後の人生を切り開いていく際の一助になればとても嬉しいです。

結びとなりますが、私は今回の講義により過去の生活を振り返るとともに、受講生の学生の方々や諸先生方から貴重な感想や意見を伺うことができました。このような学びの機会を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。

世話人

法文学部特命教員
松井 隆幸



昨春定年退職した私は、2年間にわたり提供講座の世話人として秋山英治先生とTA(院生)3名と一緒に世話をさせていただきました。授業では、さまざまな分野でご活躍の法文学部卒業生を講師としてお招きし、いろんなエピソードを交えながら学生時代のことや仕事のやりがい、ご自身の体験談や苦労話、就活の心得などをご講義くださりました。

僭越ながら私も「連続履修への案内」(第9回)で、昨年度は「働くことの大切さと勤労の喜び」から、今年度は「企業の社会的責任の視座」から連続履修の意義についてお話をさせていただきました。

受講者数も年々増え続け、今では有数の人気授業となりました。また今年度から取り入れた質問カードの提出では、受講生から毎回たくさんの質問が寄せられ、この授業の関心の高さがうかがえます。

それにしても講師のみなさん、とにかくお話が上手で大学教員も顔負けです(笑)。しかも受講生への細かな気づきや質問に一つひとつ熱心に回答され、優しい後輩思いの姿がとても印象的でした。

就職を控えた学生たちには、先輩方のお話を直接聞ける何ものにも代えがたい有意義な時間であったことと思います。実は、私にとりましても楽しみなひとりで、世話人であることを忘れ一人の受講生として毎回講師の方々のお話にすっぴんのめり込んでいました。学生時代にこのような授業があったなら、もしかすると違った職業を選択していたかも知れないと、ふと私の脳裏をよぎることもありました。

近年、各業界を取り巻く環境の変化とともにその社会的責任も大きく変わってきました。受講生たちが、こうした実社会で活躍している先輩方の多様な経験知をご自分のキャリア形成に生かしていただければ、世話人冥利に尽きます。

最後に、講師をお引き受けくださったOBのみなさん、本当にありがとうございました。そして2年間、大変お世話になりました。

2019提供講座 印象に残ったことば

愛媛大学法文学部就職相談室相談員の久保泰敏さん（同窓会理事）が、フェイスブックに掲載した提供講座の記事（感想）から抜粋しました。

各講師の職業・所属などは18ページをご覧ください。

ホテル業界で働く

10/9



森下由一さん

終始笑顔で、ホテルマンらしい爽やかな印象でした。お客様と同様、社員にも誠意を持って接し、「思っていたのと違う」とミスマッチに悩んでいる新入社員の対応にも心を砕いていらっしゃるそうです。

採用面接でのコツは、「笑顔」「挨拶」「元気の良さ」で、「採用後のイメージができるかどうかだ」と思う。大学の成績はあまり関係なく、一緒に働ける人が企業に求められている」といった、就活生が知りたいお話もたくさん聞くことができました。

放送業界で働く

10/23

質問には、本名ではなくラジオネームを書いてもらい、お二人が軽妙なやりとりの中でそれに答えるという、ラジオ番組さながらの進行で、名パーソナリティぶりを発揮されました。



増原安希子さん

ラジオ番組への参加・愛媛みかん大使・TV番組リポーターと“好き”に挑戦したこと、放送業界にも副業の波がやって来て“好き”を諦めなくてもいい時代になる——などが心に残りました。

公務員か教員を目指していたが、親友の病死をきっかけに、人の命を救う仕事に就こうと思ったこと、「就活に向けて」は、借り言葉でなく自分の言葉でしゃべること——などが心に残りました。



植田竜一さん

小売業界で働く

11/6



宮野愛子さん

学生時代については、「できない理由」を探してしまいチャレンジしなかったことをいまだに後悔しているとおっしゃったことが、そして、生き生きと「おもちゃで世界を笑顔に」と話される様子が印象的でした。



金田洋和さん

「現在の仕事」については、形がなくて記憶に残る仕事ならではの良さ・楽しさが、「人生・仕事について思うこと」では1日の3分の1を占める仕事は楽しまないで損、というお話が印象に残りました。

ガイダンス

10/2



西田和真さん

国税専門官として大阪国税局に採用後、国税庁や高松国税局への出向を経て、2009年に松山税務署署長で退官され、翌月に税理士登録をされました。現在は、伊予市の行政評価委員会副委員長を始め数多くの公職に就き、5社の会社監査役や20社の税務顧問など多忙な日々を送っています。

いらっしゃいます。

昨年までと違い、今年の講義では休憩時間を設けて、その間に質問カードを出してもらい、代表的な質問に答えるという形式に変更され、結構な数の質問が出ました。

働く女性の現在

10/16



林 沙織さん

働き方は多様化しており、ライフスタイルに合う形態を探すよう、将来に向かってのアドバイスもありました。働く女性に必要なものとして「エンプロイアビリティ＝雇用される能力」の説明など、実践的で役に立つものばかりでした。



佐々倉愛さん

「ワーク」に続き「ライフ」における自己紹介もあり、経歴と、娘さんの子育てに苦戦する中で始めた自然体験の事業化や、お母様を介護ののち看取った経験、改修中の自宅をシェアハウスとして事業化するなど、公私共に多忙な様子でした。

金融業界で働く

10/30



永田充孝さん

学生時代に力を注いだことは、永田さんがラグビーで、高市さんはアルバイトとゼミ活動だそうです。永田さんはチームプレーの大切さ、高市さんは人と人とのつながりを強調していらっしゃいました。そしてお二人共に英語をもっと勉強しておけば良かったとおっしゃったことが特に印象的でした。



高市 彩さん

警察・消防で働く

11/13



清水浩代さん

「警察は自分とは別世界の職業だと思っているかもしれないが、特別な資格はなく、皆さんが選択肢にできます」と、警察が特殊な職業ではないとの説明がありました。



宇都宮貴文さん

学生時代は、1・2年生はよく遊び、3年生の5月からは猛勉強し、消防署には何度も足を運んで顔を売ったというエピソードが興味深かったです。人対人の仕事なので、100年先にも無くなっていないと結ばれました。

芸能界で働く

11/20



谷尾桜子さん

平成22年8月から平成29年10月まで「ひめキュンフルーツ缶」として活動されていましたが、卒業。同年12月、谷尾さんがメンバーに声を掛けて、岡本真依さん、奥村真友里さんとともに「トライシグナル」を結成して音楽活動を再開されたバリバリの現役アイドルです。

「やりたいこと、興味のあることを見つけ、職につなげよう」「たとえ興味の無い授業であっても、その中に興味あるものを見つければいい」というアドバイスが印象的でした。

NPOで働く

12/11



越智大貴さん

パワーポイントを駆使したプレゼンテーションは、素晴らしい完成度でした。講義に入る前に、ディベートが2つあり、授業前の考えと授業後の違いを比べるという、本講座としては斬新な試みでした。

振り返ってみて思うこととして、「やり直せるが、今は二度とこないということ」「必ず夢や目標を持つ必要はないということ」「出会いもやることも1つのこと・1人のことに夢中になること」には納得させられました。

弁護士として働く

12/18



玉井秀樹さん

玉井さんは、神戸大学法科大学院に進まれ、修了後半年で司法試験に合格されました。大阪弁護士会で弁護士登録され、平成29年からは親和法律事務所の松山事務所に就任されています。全体を通して、利害関係の無い人間関係・人脈作りの大切さを強調されました。

「将来的に、弁護士の仕事はAIに取って代わられると思うか」など興味深い多くの質問に、テキパキと答えていらっしゃいました。

IT業界で働く

1/8



伊藤佑介さん

同社のワークスタイル変革について、従業員一人ひとりの個性が違うことを前提に「100人いれば100通りの働き方があってよい」というサイボウズの人事制度の方針を説明されました。働き方や働く場所と時間帯が選べたり、副業（複業）ができることなど、とても社員を大切にされていることが分かる制度です。

実際に挑戦されている複業のお話では、あいテレビで「よるマチ!」のリポーターとして毎週水曜日に生放送に出演されていることが紹介されました。

県職員として働く

1/15



栗田 謙さん

愛媛県が取り組む仕事については、職員採用試験の小論文や集団面接でよく取り上げられるそうです。県職員を志望している方は要チェックですね。まず3つの優先課題「県民の安全・安心を守る『防災・減災対策』」、「少子高齢化を踏まえた『人口減少対策』」、「愛媛の潜在力を活かした『地域文化の活性化』」。先駆的な取り組みは「自転車新文化」「営業力強化」。新しい取り組みは「豪雨災害からの創造的復興」だそうです。

教育の現場で働く

1/22



城平文乃さん

院生時代にTAとして本講座の運営に携わり、今回は講師として2年連続でご登壇いただきました。聖カタリナ学園高等学校で常勤講師を務めながら教員採用試験に合格し、平成30年から松山市立南第二中学校の教諭をしていらっしゃいます。

「長時間労働と不登校の生徒」、「理想の教師像」についてのお話の後、最後に「一番いけないのは、自分なんかだめだと思い込むことだよ」という言葉を紹介されました。

製造業で働く

1/29



山下 彬さん

就職活動では、各種セミナーに「参加する」こと自体が対策だと勘違いし、満足してしまったこと。結局、自分が何をしたいのか見つけられなかったが、あるセミナーに参加したことで自分を見つめ直し、自信が持てたそうです。

社会人1年目の現在、楽しみながら生き生きと働いていらっしゃる様子がよく伝わってきました。

ベテランや、しゃべりの得意な方が多い中での登壇で、思っていたことが話せなかったと反省されていましたが、それを含めて好感が持てました。

まとめ

2/5



松本長彦さん

哲学を志すようになった経緯や、愛媛大学に進学されたことに関して、国立大学1期校と2期校の説明など、興味深いお話がありました。

後輩＝学生諸君に贈る言葉「學爲己」（学は己のためにす）の説明がありました。自分がまともな人間になるために学び、努力するのであって、他人がそれを認めてくれるかどうかは、二次的・副次的な問題である。人に認められて立身出世するための学問は、真の学問ではないという意味だということでした。

事務局奮闘記

現在、同窓会事務局は、法文学部長の使用許可をいただき、法文学部本館1Fの就職相談室に間借りしております。



ただ、新事務局が使用できるのは、就職相談が行われる月曜日及び木曜日の午後に限定され、就職相談を委嘱されている事務局担当の久保さんが兼務している状態のため、事務局には常に専従者がいるわけではありません。

また、同窓会宛の電話は、会社員の事務局長が同窓会専用の携帯を持ち、仕事の合間に電話を受けています。

大変やなあ



会員の皆様には、大変ご不自由をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。

お願い

同窓会へのご連絡はできるだけメールでお願いします。
E-mail:support@ehime-u-houbun-dousoukai.com

同窓会名簿・法文学部創立50周年記念誌 引き続き販売中

同窓会名簿を買い漏らした方、法文学部の歴史に興味のある方

ご購入希望の方は、会報に同封されているハガキの同窓会名簿希望欄、あるいは記念誌希望欄にチェックを入れて同窓会にご返送ください。

同窓会より振替用紙を送付させていただき、入金を確認され次第、送付させていただきます。なお、記念誌の販売金は法文学部に寄付予定です。

■同窓会名簿 4,500円(送料込)

■法文学部50周年記念誌 3,000円(送料込)



第13号同窓会名簿 追加

2019(令和元)年9月に発行された同窓会名簿(第13号)の9ページに下記の記事を追加します。

2005(平17)年10月 広島支部設立総会

支部長:楠本 淳(文乙60)

事務局長:岡田 禎之(文乙65)



愛媛大学校友会をご存じですか？

愛媛大学校友会はすべての学部・学部の垣根を越えて組織された団体で、同窓生をはじめ、学生及びその保護者、現職及び退職の教職員を会員として、平成16年に設立されました。

校友会は、①学生サークルへの援助 ②就職活動旅費の支援 ③留学渡航費の支援 ④学生図書への寄贈 ⑤入学生・卒業生への記念品贈呈 ⑥子規俳句カレンダーの作成 ⑦新社会人の歓迎会など、主に学生支援事業を行っています。

また、同窓生が主体となって組織された首都圏支部・近畿支部・中国支部では、講演会や懇親会を開催し、皆さんの参加をお待ちしています。

同窓生の皆さんは既に校友会会員ですが、会員情報のご登録がないと大学の近況や校友会報の送付、校友会イベントのご案内が出来ません。是非、下記によりご登録いただき、校友会活動にご参加くださいますようお願いいたします。

〈愛媛大学校友会事務局〉 <http://koyu.ehime-u.jp/>
〒790-8577 松山市文京町3番 校友会館2F
TEL:089-927-8610 E-mail:office@koyu.ehime-u.jp



出願期間(予定)

○教養学部・大学院(修士選科生・修士科目生)

4月入学：2020年11月下旬～2021年3月中旬(予定)

10月入学：第1回募集 6月10日～8月31日

第2回募集 9月1日～9月15日

○大学院:修士全科生(年1回募集・選考試験あり)

8月15日～8月26日

多彩な放送授業 約300科目。1科目からでも学べます。

*資料を無料で差し上げております。お気軽に愛媛学習センターにご請求ください。



放送大学

検索

〒790-0826 松山市文京町3番
放送大学愛媛学習センター
TEL 089-923-8544
URL www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/

愛媛県以外の方は、本部へお問い合わせください。

〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11

放送大学 本部 TEL 043-276-5111(総合受付) URL www.ouj.ac.jp

法文同窓会 チーム

お城下リレーマラソン5年連続完走!

恒例の「マツヤマお城下リレーマラソン」は、2019(令和元)年10月12日(土)、松山市堀之内で開催されました。5回目の参加となった「愛媛大学法文同窓会」チームは新たなメンバーを加え7名で疾走、1周1500mを28周、お揃いのTシャツを着て交替で周回しました。

2020年は新型コロナウイルス拡大の影響で中止となりました。2021年には開催されることを願っています。

42.195km
3時間34分21秒
154位/254チーム



完走したメンバー。(前列左)西田会長(前列右)寒作典員
(後列左から)永原和弥、鳥生勉蔵、高田敬士、土井明人、梶川成保、大西孝史(敬称略)

今治市 村上海賊ミュージアム

学芸員 田中 謙
(2003年 人文卒)



愛媛大学と私

私が愛媛大学法文学部を卒業したのは、平成15年3月。その後大学院に進学したものの、修士課程1年目で休学し、芸予諸島の大島にやってきました。急遽、平成16年10月にオープンする「村上水軍博物館」を建設中だった宮窪町の役場(当時)に就職することになったのです。配属は教育委員会、同博物館の開館準備がメインの仕事でした。

愛媛大学では考古学を専攻しました。学部2回生の時に参加した笠置峠古墳(旧宇和町)の発掘調査などを通じて、考古学の面白さにハマりました。とにかく進学してとことん学び、研究室の先輩たちが各地で実践されているように、将来はそれを生かした仕事に就きたい。そう漠然と考えていたところで突然開けた社会人への道でした。そして、その第一歩は博物館を作るというミッション。学生気分が抜けない私には、想像を絶する大仕事待ち構えていました。



研究会での発表の様子

とはいいつつも私は途中参加でしたので壮大なプロジェクトの一端しか経験していません。それでも激務でした。先輩学芸員のあとを必死で追いかけて、時には背伸びをし、新博物館のオープンという場に無事に立ち会うことができました。収蔵資料は、扱い慣れた遺跡の出土品だけではなく、村上家の末裔家に伝わる甲冑や刀などの美術工芸品や古文書などもありました。「学芸員は古いものなら何でも扱うことができる」という誤解が周囲に蔓延していたこともあり、専門ではないので扱えません、とはなかなか言えず。外部の専門家に教えてもらいながら、恐る恐る展示をしたことを思い出します。

定時に帰宅したのは最初の2、3日のみ。半年間で体

重は5キロ近く落ちました。経済的には少し余裕ができ、学生時代に比べると格段に食生活は改善されたはずですが。就職からの半年間が、私のキャリアのなかで最も忙しい時期だったことは間違いありません。でも、若さゆえにがむしゃらに立ち向かい、何もかも新鮮で、今思えば充実した日々でした。

社会人1年目のその経験があるからでしょうか。平成26年の本屋大賞『村上海賊』ブーム、日本遺産の認定に向けた取り組みなど、あらゆる局面に立ち向かえたのだと思います。

オープンを迎えたのち、職場の理解を得て大学院に復学しました。夜間や休日を利用して大学へ通い、何とか修了証書を手にすることができました。私の卒論・修論のテーマは、弥生時代の鉄の道具です。新来の道具を手にした弥生時代の人々がそれをどう使い、改変し、進化させていったのか。その過程においてどのような社会の変化をもたらしたのか。現在も、愛媛大学の先生方や所属する研究会仲間のご指導によって、細々とですが、研究らしきことを続けることができています。

最近のこと、学生時代からご指導いただいている恩師の先生に声をかけていただき、『NHK歴史秘話ヒストリア ニッポン鉄物語 奇跡の金属が列島を変えた』(2020年2月12日放送)、『NHKスペシャル アイアンロード〜知られざる文明の道〜』(同2月14日放送)に、先生と並んで出演させていただきました。「鉄という素材の利点に気づき、技術的な限界の中でさまざまな道具を生み出した弥生時代は、いわばモノづくり日本の原点…」調子に乗ってちょっと言い過ぎたコメントです。反省する部分もありますが、何よりもこの研究をリードし続けているのは愛媛大学だ、ということが全国の方に伝わったのでは



復元された弥生時代の斧

ないかと思います。ほんの少しですが、母校に恩返しできたのであれば、これほどうれしいことはありません。

村上海賊ミュージアムへようこそ

さて、前置きが長くなりましたが、私の職場である「今治市村上海賊ミュージアム」を紹介しましょう。松山から車でお越しになる場合は、まず今治ICもしくは今治北ICから、瀬戸内しまなみ海道に入り、大島南ICで降ります。そこから8kmほど北上していただくと、宮窪港に突き当たります。三叉路を右折し、漁港沿いに1kmほど走ると、砦のような建物が突然姿を現します。それが今治市村上海賊ミュージアムです。

展示品は約450点。それほど多いわけではありませんが、中世の時代に瀬戸内海で活躍をした村上海賊ゆかりの品々が並びます。具体的には、村上家の末裔の家に伝わる美術工芸品や古文書、村上氏の城である能島城跡（国指定史跡）の出土品などで、レプリカやジオラマ、映像、キッズパネルなどを駆使して、堅苦しさをなるべく排除し、大人から子供までわかりやすく見学できるように工夫をしています。おかげさまで学校利用は年々増加し、県内の小学校に限っても年間50～60件の利用があります。

公共交通機関で来館するにはとても不便な場所にありますが、瀬戸内しまなみ海道のドライブや最近ブームになっているサイクリングを利用し、年間約7～8万人の来館者が訪れるまでに成長しました。開館当初の目標は年間2万人でしたが、それを大きく上回っています。和田竜さんの小説『村上海賊の娘』が本屋大賞を受賞した2016年に来館者が9万人（前年度比約2倍）になりましたが、そのブームは一過性に終わらず、その後の日本遺産の認定などもあり、現在も約7万人以上が訪れます。そのうち県外からの観光客が約7割、県内が3割弱、そしてインバウンドも年々増加しています。

村上海賊ミュージアムは、博物館法に基づく「登録博物館」ですので、原則無料とされる登録博物館において、来館者数を単純に評価の指標とすることはできません。しかし、地域の歴史の魅力や先人が守り伝えてきた文化財の大切さをどのくらいの方々に伝えることができるのか。来館者数は、私たちの努力の証として一つの指標になります。



能島城跡（カレイ山展望公園より）

能島城の発掘調査

博物館の開館以来、学芸員として収蔵品の保管、調査・研究、展示や学習支援などを行う傍ら、能島城跡の発掘調査や整備事業にも携わってきました。能島城跡は、周囲約850mの能島と隣接する周囲約250mの鯛崎島の2島全体を城郭化した全国的にも珍しい構造の城です。最大10ノット（時速約18km）にもなる激しい潮流が取り巻く時間帯もあることから、「天然の要塞」などと称されます。

村上海賊は、芸予諸島の能島・来島・因島にそれぞれ本拠を置く3つの村上氏の総称です。能島城主の能島村上氏は、戦国時代にキリスト教を広めるために来日していた宣教師ルイス・フロイスをして「日本最大」と言わしめた海賊でした。海上交通の要衝に築かれた彼らのナワバリの象徴として存在感を放ったのが能島城なのです。

能島城跡は、昭和28年にその歴史的な重要性や良好な保存状態から国の史跡に認定されました。しかし、潮汐による浸食、台風や航跡による波浪、雨水による土砂流出、ソメイヨシノなどの樹木の根による遺構の破壊など、城跡の保存が脅かされています。国民共有の財産を現代に生かしながら将来へ守り伝えていくために、私たちは保存と活用のための整備事業を行っています。発掘調査もその一環で実施しました。



能島城跡周囲の潮流

昭和初期には倭寇の根拠地など「軍事拠点」としての評価が主流でしたが、2000年代には「出城の役割」、「居住性はない」、「見張り場や船溜まりに過ぎない」などと評価されてきました。しかし近年の発掘調査や研究の進展によって、これらとは違った能島城の姿が浮かび上がってきました。私が長年取り組んできた研究の成果でもあるため、詳しく書こうとすると熱が入り、紙面がいくらあっても足りません。申し訳ありませんが、続きは展示室で。

「水軍」から「海賊」へ

「今治市村上水軍博物館」は、2020年4月1日から「今治市村上海賊ミュージアム」に改称されました。なぜ名前が変更されたのか。これも丁寧に説明しなければいけません。「海賊とは何事だ。けしからん。水軍とするべきだ。」このような意見が稀に寄せられるからです。

そもそも「水軍」は、いつから、どのような理由で使われ始めたのでしょうか。初めて「水軍」の名称が史料

上で確認できるのは江戸時代の兵法書です。これらを集集し、過去の海戦を研究した明治時代の海軍は、近代海軍の前進として「水軍」を位置づけていたようです。例えば有名な秋山真之さんの友人であった小笠原長生さんは「中古水軍の戦法」という論文を発表しました。私が知る限り、昭和初期には「村上海軍」や「伊予水軍」の名称を用いた論文や書籍が見られ、以後、「水軍」という言葉が一般に使われるようになったと考えています。つまり「水軍」とは、室町時代や戦国時代ではなく、後世の用語。そして軍事的な側面で使われていたのです。

ただ「水軍」を使ってはいけない、ということではありません。例えば「毛利氏の水軍として活躍し、織田信長が送り出した水軍を撃破した」など、「戦時」の活動を示す用語として定義すれば、むしろ有効に使うことができます。ただ「村上海軍」が「平時」にどのような活動をしたのか、ということを説明する際に少し具合が悪いのです。



博物館外観

最近の研究でわかってきた能島村上氏の平時の活動とは、自らの掟に従って水先案内を行ったり、警護活動を行ったり、あるいは物流に携わったりするというものです。その対価として収入を得る、これが村上氏の生業でした。活動の拠点は航路に面した小島に築かれた城であり、そこで魚などを捕って暮らしていました。神事を大切に、歌を詠み、茶や香を嗜む文化人でもありました。陸の大名や商人、神主、宣教師など瀬戸内海を通行するあらゆる旅人たちは、その海を知り尽くした村上氏の力を頼りにし、彼らが定めた掟に従うことによって海上交通の安全や秩序が保たれていたのです。しかし、時は戦国時代。掟に従わない敵方の船からは、強引に通行料を奪う、そういう場面も当然あったでしょう。

このように、戦時以外にも様々な顔を持っていた村上氏。軍事的側面を表す「水軍」という言葉では、その性格の一部しか表現できません。ではどう呼ぶのが最もふさわしいのか。それが室町時代にリアルタイムに使われていた「海賊」という言葉なのです。「海賊」と聞くとどうしてもマイナスイメージが先行してしまいがちですが、これまで述べてきたように、みなさんが思い描く西洋のパイレーツや現代海賊とは、ずいぶんその姿が違っていることがわかります。

村上海賊ミュージアムを見学していただければ、「海賊」という言葉が、必ずしもマイナスイメージではなかつ

た時代があったことに気づくでしょう。改名の背景には長年の研究の蓄積があります。満を持して、村上海軍博物館は村上海賊ミュージアムへと生まれ変わったのです。

「KAIZOKU」を世界へ

2016年4月「日本最大の海賊」の本拠地：芸予諸島ーよみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶ーが文化庁の日本遺産に認定されました。日本遺産とは、地域に残る歴史の「ストーリー」のなかで特に面白くて、日本を代表するもの。村上海賊のストーリーもその一つに名を連ねました。

残念ながら東京オリンピック・パラリンピックの開催は1年の延期が発表されましたが、この2020年に日本遺産は全国で104件になりました。そして10月10・11日(土・日)には、104件の認定団体が今治市に集結し、日本遺産フェスティバルが開催される予定です。様々な関連イベントを通して、地域へ、国内へ、そして世界へ、村上海賊を発信するチャンスが到来するということで、私たちも気合が入っています。最新の情報は、日本遺産「村上海賊」公式Twitterで随時公開されています。ぜひフォローをお願いします。



「KAIZOKU」を世界へ——。公式Twitter QRコード
面白いコンセプトだと思いますが、問題も生じています。それは「海賊」を外国語でどのように表記するのか、という点です。日本語の「海賊」という言葉は、英語ではよく「パイレーツ」と翻訳されます。しかし、前述のとおり、海賊と呼ばれながら、パイレーツではありません。彼らの歴史を世界中の人々に知ってもらいたいと願い、「NINJA」や「SAMURAI」などと同じ固有の名詞として、外国語でも「KAIZOKU」を推奨しています。日本遺産のタイトルには、ローマ字で“Murakami KAIZOKU”とわざわざ入れています。これは、「pirates」と翻訳されないための緻密な作戦です。

日本遺産ビジターセンターでもある村上海賊ミュージアムは、多言語音声ガイドシステムも導入し、国内外から多くのお客様をお迎えする準備をしてきました。世界の多くの国々で、日本独自の海の領主である「海賊」、その代表である「村上海賊」が認知される日を夢見ています。

海外に目を向ける一方で、私たちが目指しているのは市民に愛されるミュージアムです。今後も地域の歴史・文化を守り、新しく、そして正しい情報を様々な形で発信していきたいと考えています。

本稿執筆中の現在、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、社会全体が不安に包まれています。当館も一時休館を余儀なくされ、現在も団体予約がキャンセルになるなど、来館者が激減しています。本稿が刊行される頃は少しでも事態が収束していることを切に願っています。社会が落ち着いたころ、ぜひゆっくりとご来館ください。

Heart to heart

Schoolmate

精神保健福祉士として働きながら絵画を制作

2002(平成14)年 人文卒 花畑 貴士

会場
延岡駅隣エンクロス

私は、平成12年4月に尾道短大から愛媛大に編入学し、人文学科欧米文化コースを専攻しました。平成14年3月に卒業した、いわゆる氷河期世代です。拓川町にアパートを借り、松山市駅や大街道を通り自転車通っていました。

携帯販売のアルバイトとアクロスザユニバースサークルに入り、マレーシアの方々と観光したり一緒にご飯を食べたり、友人の今野さんや上野くんは愛媛県の方でしたが優しく支えてもらいありがたかったです。

卒業後は、中高時代に不登校の友人の世話をしていたこともあり、精神保健福祉士の資格を取るため専門学校に行き、取得後、大分県庁や大分県難病医療連絡協議会、杵築市や大川市の福祉事務所で働きました。現在は、熊本地震の被災地・阿蘇市社協で生活支援体制整備事業2層協議会立ち上げを成し遂げ、宮崎県延岡市の放課後等デイサービスで療育支援をし現在は、大分市の社会福祉法人で働いています。

特技が絵画で、放デイではぬり絵の下絵を描いたものを作り、ぬり絵の色合いのアドバイスをしたりしました。最初は、自信のなさからか隠したり捨てたりする子供もいましたが、掲示を始めると子供のほうから飾ってと言ってきたりして、ここから山下清画伯のような素敵な作品を作る子供が出てくるかと思うと嬉しくなります。

視野を広げ支援に役立てばと、社



無料貸出作品の一部

会福祉士やストレスチェック実施者資格も取りました。絵に関しては、父のいここに『絵本希望の牧場』に絵を描いた吉田尚令(ひまのり)がいます。



2月に40歳になりましたが、アクリル画も続けています。アクリル絵の具は、水の量で油絵風や水彩画風に見えます。元々絵を描くことは好きでした。平成23年に別府市で大型ステージ設営中の事故に巻き込まれて負傷し、気持ちも沈んでいました。その時に大分県で絵画や音楽に触れる機会があり、元気をもらいました。今度は自分が人の心に元気を与えられたらと、製作を続けています。

別府市のイベントに出店すると、動物や花を描いた作品が売れて自信も出てきました。公募展にも挑戦したところ、1000人強応募のあったクリエイティブメディア出版

会場
延岡市役所食堂

絵本部門最優秀賞や大分県国民文化祭玖珠町ポスター童画公募特別賞、薩摩川内市トシボロ芸術村コンテスト奨励賞、ぎふ美展入選など多数評価を頂くようになり、宮崎県美術館の売店や延岡市のブティックASでも販売し、女性を中心に売れました。その他、購入者のお孫さんの幼稚園児に夏休み絵画教室を開き紫陽花の描き方を教えると、昨年末に4000人強応募の神戸市の花の絵コンクールで特選を取り、とても喜ばれ自分のように嬉しかったです。

現在、宮崎県日向市ひむかBizを通した原画無料貸し出しを行っています。

興味のある方は、お気軽にご連絡ください。愛大同窓生との交流の広がりを楽しみにしています。

連絡先 〒870-0822 大分市大道町6-1-3
ベル大道103

hana.psw@gmail.com
Facebook hanabata takashi
Instagram takashipsw
個展web記事(毎日新聞 花畑貴士)

研究室紹介

シリーズ第8回となる今回も、前号でインタビューした先生から「友達の輪」式のご紹介を受け、取材してきました。

人文学講座

神楽岡幼子 教授

(愛媛大学図書館長)

日本芸能史

Q：先生のなさっている研究について教えてください。

A：日本芸能史です。特に江戸時代の演劇（歌舞伎、浄瑠璃）について研究しています。

Q：そうした江戸時代の演劇に惹かれるようになったきっかけはありますか？

A：大学時代の教授の講義を受けたことがきっかけです。

Q：その教授のお名前を教えてください。

A：はい、土田衛先生です。(1961年から75年までこの愛大で教鞭を執られていた！)

Q：大阪で育ち、教育を受けられた先生が、この伊予の地に來られて感じられたことは何ですか？

A：地元の方々の、文化（能、演劇、俳句など）への関心が深く、日常生活の中に溶け込んでいることですねえ。そのなかで人形浄瑠璃（文楽）についていうと今でも県下で5つの団体（座）が公演しています。

伊予源之丞（松山市古三津）

大谷文楽（大洲市弘川町）

朝日文楽（西予市三瓶町）

俵津文楽（西予市明浜町）

鬼北文楽（北宇和郡鬼北町）

人形浄瑠璃の盛んだった阿波の国（徳島県）と近いことも影響があるのでしょう。

また、人形遣いや太夫として愛媛県出身の方、関係深い方もいます。（西予市野村町出身で人形遣いの吉田和生氏、旧北条市出身の豊竹嶋太夫氏など）

Q：そうなんですか。地元の私も知らないことでした。ついで歌舞伎についてですが、400年前に生まれ、映像の記録もない歌舞伎が、どうして現在まで生き続けたのですか？

A：確かに映像という形では残らなくても、文字による記録がしっかりしているのです。江戸時代のことを調べていると、当時の人々が、芝居を楽しんでいる様子が浮かびあがってきます。芝居小屋が少なくなり、映画館ができ、テレビが娯楽の中心となり、でも人間の生

活の根底に流れる親子の情や男女間の愛、義理と人情の板挟みなど変わらないでしょう。

これ（右写真）は最近出版され、私も関わっている書物です。『歌舞伎評判記集成第三期』（全十巻別巻一）－評判記というのは江戸時代に書かれた芝居、役者についての膨大な資料集成です。

今も県下に残る農村歌舞伎として上浮穴郡久万高原町に伝わる川瀬歌舞伎をあげておきましょう。

歌舞伎役者はいってみれば、ある意味今のアイドルのような存在で、髪型、服装、模様などの発信者だったのです。2020東京オリンピックのマークに使われている市松模様も、佐野川市松という役者が用いたのが流行し、その名前が定着したということです。

こうして見ると、歌舞伎は古くて新しいといえるでしょう。そのことの証左として、漫画やアニメーションが歌舞伎の演目になっていることを、お知らせしましょう。「NARUTO-ナルト」「ワンピース」「風の谷のナウシカ」などがあるんです。

Q：そうなんですか。恥ずかしながら、テレビの中継でしか歌舞伎を見たことがないのですが、（ちらしを見て）新作歌舞伎「風の谷のナウシカ」が松山の映画館でディレイビューイングの形で見られるのですね。早速行ってみます。[前編2/21～、後編2/28～]〈令和2年2月7日取材〉



本日のインタビューで、色々知らなかったことを教えていただき、ありがとうございました。

(インタビューアー 廣田章子・和氣坂ハナミ)

社会科学講座

井口 秀作 教授

憲法学

Q：どんな子供でしたか？

A：私の育ったところはのんびりした田舎で、走り回って遊んでいました。身体を動かすのが好きでしたが、本を読むのは嫌いで中高と国語が苦手でした(笑)。中学・高校の途中までと大学ではバスケットをやっていました。勉強よりスポーツ、今は全く逆ですね。クラブは厳しく勉強時間が少なかったのが、集中する工夫をして逆に勉強が苦にならなくなりました。これが今に役立っていると思います。

Q：東京の一橋大学に進学されていますね。

A：一浪しました。田舎で育ちましたから、大都会(東京)に行ってみたかったのです。大学では2つのことに打ち込みました。1つはバスケット。高校の途中で辞めたので、大学でやりたかった。もう1つは勉強です。指導教員の先生との出会いがあり、その先生のゼミに入ることにしました。ここから憲法が面白いと思うようになりました。大学時代は部屋と大学の往復ばかりで、東京の名所を歩いた記憶がありません。むしろ大東文化大学で教員をしていた時の方がいろいろと回りました。

Q：縁のない愛媛へ来られたきっかけは何ですか？

A：前任校での仕事が忙しくなり、研究が十分にできなくなりました。大学を変えることを考えていたところ、愛媛大学での募集がありました。香川大学との連合のロースクールがあって、そこも担当することが条件でした。その代わり、法文学部ではゼミを持たないということで、正直、頭の中の比率は「香川7：愛媛3」でした。私が着任して2年目に入学した学年は5名中4名が司法試験に合格し、そのうちの一人は法文学部文学部の卒業生で40代の子供がいる女性でしたが見事合格しました。卒業生が成果を出してくれていたのが、ロースクールが無くなったのは残念です。現在はゼミも持っていて、昨年1期生が卒業しましたが、2名はロースクールに進みました。



『檻の中のライオン』で憲法の重要性を訴えている 榎 大樹弁護士(前列左から2人目)が来られたときにゼミ生とともに撮影

Q：愛媛大学に赴任して8年になりますが、松山の印象は？

A：適度に田舎で適度に都会というコンパクトさが良いですね。自転車で移動できるので、車には乗りません。南国の暖かい印象がありますが、結構寒いあと感じています。全体に住みやすい町だと思います。特に魚の美味しさは、博多出身の妻も気に入っています。赴任した当初は、仕事帰りに道後温泉によく行っていました。

Q：愛媛大学および学生の特徴はいかがですか？

A：私は都会の私立大学に18年いましたので、かなり違いを感じますね。まず、都会の私立大学と比べると、地方国立大学はキャンパスが広々としています。学生は素朴な人が多いと思います。都会では地方出身の学生が背伸びをしますが、それがありません。しかし勉強の面では、もっと背伸びをしてもいいのではと感じます。

Q：仕事や研究を離れてやりたいことは？

A：ヨーロッパ旅行ですね。仕事ではなくプライベートで最低1週間は行きたい。知らない街を歩くのが好きなので、のんびり電車で旅してみたいです。あとはスキーです。新潟では子供でも自然に覚えます。大学のスキー部がビビるくらい、みんな普通にうまいですよ。大学を卒業してから30年滑っていません。私の子供が今11歳ですから、もう少し大きくなったら一緒に滑りたいですね。

Q：今後の研究テーマなど

A：フランスの国民投票を研究してきたのですが、衆議院や参議院の憲法調査会に参考人として呼ばれて、フランスと日本を別々に考えていたことに気づきました。これからは両方を結び付けて研究したいと考えています。現在国会で課題になっている憲法改正に密接に関係していますから、ここに焦点を当てていきたいと思っています。



執筆した著書

Q：最後に同窓会に対してお願いします。

A：卒業した一橋大学も勤務した2つの私立大学も、同窓会組織は1つです。各学部の生い立ちが違とはいえ、愛媛大学のようにそれぞれの学部の同窓会が存在することには不思議な感じがします。大学の同窓会は昔話のできる独特なコミュニティだと思います。仕事や遊びにつながるような、新しい交流の場になってほしいですね。



ありがとうございました。(インタビューー 鳥生勉蔵)

〈プロフィール〉

1964 新潟県南魚沼郡六日町(現南魚沼市)生まれ
1989 一橋大学法学部卒業
1991 一橋大学法学研究科修士課程修了
1994 一橋大学法学研究科博士後期課程 単位取得満期退学(憲法学)
1994～2005 大阪産業大学人間環境学部 講師・助教授
2005～2012 大東文化大学大学院法務研究科 助教授・教授
2012～現在 愛媛大学法文学部 教授
2014～2018 香川大学大学院 香川大学愛媛大学連合法務研究科 副研究科長(兼任)
2020.4月 教育研究評議会評議員

支部だより

関東支部 [東京章光会]



毎年7月の第2土曜日に開催していた定期総会および懇親会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため延期しました。本年秋季以降に開催するかどうかは新型コロナウイルスの感染状況およびワクチン開発状況を注視しながら検討していますが、非常に難しさを感じています。(写真は2019年7月13日開催の第55回定期総会です)

定期総会終了後の懇親会を過去には東京章光会単独で行っておりましたが、昨年度から校友会首都圏支部および農学部と合同開催し、大盛況でした。本年度より工学部も参加いただけるようになりました。今後も参加学部を増やしていくように働きかける努力をしたいと思います。他学部との交流も出来ますので、ぜひとも多くの同窓生の参加をお願いいたします。

会員の住所録を充実させるために来年度以降、本部会報とともに東京章光会の定期総会の案内もお送りする予定で話し合っております。

また、Facebookに東京章光会のグループページを作成していますので、ぜひとも参加いただきますようお願いいたします。参加していただくには、まずFacebookに登録が必要です。会員登録されているならば、3本マークのメニューボタンをタップしてから「グループ」をタップして、画面上部の検索バーをタップして「東京章光会」と入力ください。東京章光会のページが出てきたらそれをタップして「グループに参加」をタップしてください。

東京章光会のグループページは同窓生に限定しておりますので、参加リクエストを承認するまでお待ちください。今後、徐々に内容を充実させていきますので、管理にご協力いただける方がいらっしゃったら是非ともお申し出ください。

東京章光会は、今後の組織の継続のために、若い世代のより多くの参加を課題の一つとしています。今後とも同窓生の幅広い参加を切にお願いします。

(東京章光会 副会長兼事務局 荒木雅弘)

東京章光会連絡先

会長 阿部 仁 (法76)
携帯 090-4074-5793
E-mail: abe873@sweet.ocn.ne.jp
副会長兼事務局 荒木雅弘 (法76)
携帯 090-2457-7552
E-Mail: masahiro.araki@nifty.com

関西支部 [にきたつ会]



行事のご案内

にきたつ会の定例行事として例年、初夏に実施する定期総会と晩秋に行う歴史探訪ウォーキングがあります。

昨年の定期総会(写真)のご報告までは前回の会報に掲載済みですので、今回は昨年のウォーキングからお知らせいたします。



2019年11月17日、近鉄奈良駅前の行基菩薩の噴水前に集まり探訪の開始です。今回は、最多の22名の参加者があり、次第に認知されてきたことを嬉しく思いました。

まず、興福寺の境内にある宝物館を訪れました。国宝の阿修羅像をはじめ多数の仏像等が展示されており、参加者一同、奈良時代の文化財に触れ感銘しました。その後、五重の塔や一昨年落慶した中金堂(写真)等を見ながら、猿沢池・奈良町へと進み古い町並みを堪能しました。続いて奈良町にある元興寺を訪れ静かな雰囲気心ゆくまで浸っていました。

その後、さらに奈良町を散策し、歩き疲れた皆が目指したのは昼食場所。午後1時を回っていましたが、美味しい食事を取りながら楽しい時間を過ごし、来年もさらに参加者が増えることを皆さんと願って解散しました。

定期総会について

今年度の定期総会につきましては、昨今の新型コロナウイルスの2次感染とも思われる拡大状況を鑑み、東京のみならず大阪でも感染者が増え、7月12日から通天閣の点灯が黄色になったことも踏まえ、無期延期といたします。

開催が決定しました際には、追って改めてご案内いたしますので、ご了承いただきますよう、よろしくお願いいたします。

関西にきたつ会連絡先

会長 岡本正明
Tel 0742-34-0190 E-mail: bookhill@nifty.com
または、ご存知の役員・幹事まで

広島支部



広島支部では第15回総会を令和元年9月7日(土)『クルージング船銀河』にて40名の参加者で開催しました。

当日は、大学から吉田学部長、同窓会本部から西田会長、東京章光会から白石先輩、にきたつ会から岡本会長、四国支部から玉井副支部長が駆けつけてくれました。

また、卓話については吉田学部長から『愛媛大学の近況』というテーマでお話いただきました。

その後の懇親会においては、昭和32年卒業の松室先輩による乾杯の後、津軽三味線の生演奏を楽しんだり、今回ご都合で参加できなかった方々からのメッセージを配布させていただいたりして、とても楽しい会となりました。

最後の締めくくりでは、岡田支部長の音頭で『愛媛大学学歌』、逍遙歌『若葉の古城』『三光寮を歌う』を声高らかに歌い上げた後、昭和34年卒業の柳原先輩の中締めで、名残を惜しみつつ、来年もまたお会いしましょうと散会となりました。

世代を超えた交流を通じて、より同窓会の意義を高めていただいたように思います。

次回の同窓会は、初めての試みとなる岡山県での開催です。令和2年11月28日(土)14時から『アークホテル岡山』にて、校友会中国支部総会を兼ねて開催の予定です。※新型コロナウイルスの状況により、延期・中止となる場合もあります。

みなさまお誘いあわせのうえ多数のご参加をお待ちしています。

役員

顧問	竹本 義昌 (昭和33年文理学部 人文乙卒)
顧問	楠本 淳 (昭和35年文理学部 人文乙卒)
支部長	岡田 慎之 (昭和40年文理学部 人文乙卒)
副支部長	難波 宜久 (昭和62年法文学部 法学卒)
事務局長	品川 瑞 (平成5年法文学部 法学卒)
幹事	村上 道機 (昭和43年文理学部 人文乙卒)
幹事	梶原 勝 (昭和63年法文学部 経済卒)
幹事	松本 亜紀 (平成5年法文学部 法学卒)
幹事	大西 慎也 (平成18年法文学部 総政卒)

事務局連絡先

あさがお司法書士事務所内 品川 082-208-5886

四国支部



第14回 総会報告

令和元年11月10日(日)にピュアフル松山(松山市宮田町)にて支部総会を開催しました。宇都宮支部長の挨拶のあと議案が承認され、懇親会を行いました。法文学部から吉田正広学部長、本部から西田会長、東京章光会から阿部会長、にきたつ会から岡本会長、広島支部から岡田支部長に出席していただき、さらに若い会員の初参加もあり、総勢33名が親睦を深めました。また、宇都宮支部長が秋の叙勲で旭日中綬章を受章され、お祝いの花束を贈呈しました。



宇都宮支部長に花束贈呈

第15回四国支部総会は11月7日(土)に予定していましたが、新型コロナウイルスの拡大状況を鑑み、延期といたします。日程が決まった場合には、四国支部理事および近年ご出席の皆様には個別にお知らせいたします。その他、出席を希望される方がいらっしゃいましたら、下記事務局まで事前にご連絡ください。なお、令和3年春のお花見は現在のところ開催の有無・日時ともに未定です。



令和元年5月24日(金)、四国支部監査の眞鍋八洲雄さん(1962年 文理法卒)が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

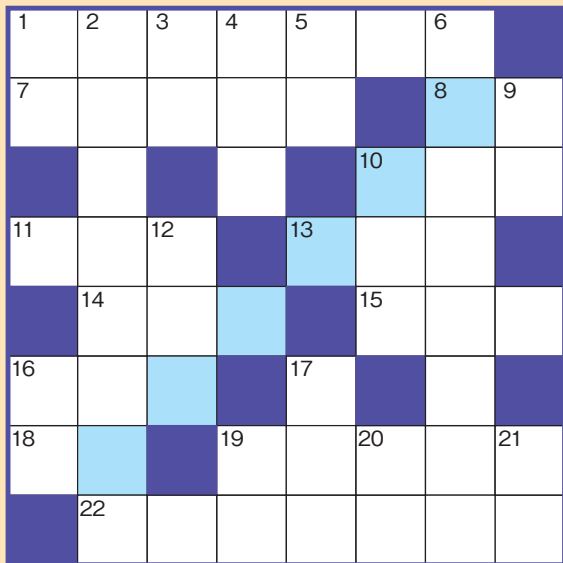
四国支部事務局連絡先

副支部長(企画担当) 玉井周平
携帯 090-8973-7650
E-mail : tousui78@yahoo.co.jp
事務局(案内等担当) 鳥生勉蔵
携帯 090-4506-1684
E-Mail : toriu71@gmail.com

問題

クロスワードの色がついたマスの文字を並べ替え、愛媛県に
ある地名を教えてください。

(出題：H16卒・矢野彰大氏)



(出題：H16卒・矢野彰大氏)

●ヨコのかぎ

- ① 映画『かぐや姫の物語』の監督
- ⑦ ブルース・ウィリス主演
- ⑧ 1万の1万倍
- ⑩ 愛媛県南予の市
- ⑪ フェイバリット
- ⑬ ○○搔痒
- ⑭ わかる
- ⑮ 詩
- ⑯ 1回目
- ⑰ 全方位に1マス進める将棋の駒
- ⑲ 水位が調整可能な堰
- ⑳ 背もたれを後に倒せる

【解答】

- ### ●タテのかぎ
- ① 無料
 - ② 少量の和食コース料理
 - ③ 女親
 - ④ 英語で「芝」
 - ⑤ 地下水をくみ上げたために穴を掘る
 - ⑥ 大岡越前守忠相の通称
 - ⑦ 全てが僕の力になる！
 - ⑧ 尻尾
 - ⑨ ニッケル・カドミウム
 - ⑩ 敵に送る
 - ⑪ 集まり
 - ⑫ 中身が無い
 - ⑬ 栗に似た海産物
 - ⑭ 想定して恐れる

応募方法

同封の応募ハガキに正解をご記入の上、**2020年11月30日までに**に本会あてお送りください。

賞品

図書カード1,000円分 25人

第23号 パズルの答え

正解：ブンホー（ぶんほー）



出題者から

クロスワードパズルについてのご意見、ありがとうございます。かぎはパズルの性質上、文字数やクロスする単語とを総合して解いていただいたり、また著作権の問題で辞書の定義そのままや特に歌詞などは使えなかったり、かぎを載せるスペースの都合上文字数を少なくしようとしてしまったりで、謎めいた言い回しになってしまうことが残念ながら多々あります。

しかし、ご指摘を頂いた以上はできる限り改めようと思います。今回も、かぎの文字数を多めに作ってみました。これからも皆さんから忌憚のないご意見を頂ければ、出題者としても大いに励みになります。どうぞ今後ともよろしくお願い致します。(矢野彰大)

前回パズル当選者(敬称略)

解答者 103人中、正解者 94人

図書カード1,000円分 (25人)

長谷 正夫 (S37)、田畑 栄造 (S41)、樋口 和矢 (S46)
下向井敏明 (S49)、大島 敏子 (S54)、松本 康熙 (S56)
濱松 一良 (S58)、矢野 一彦 (S60)、坂元 陽介 (S64)
河本 美穂 (H2)、門田 明 (H4)、木村ひとみ (H6)
幸地 森悟 (H7)、長野 光輝 (H11)、梶原かすみ (H12)
藤田 彩 (H14)、藤井 啓文 (H17)、阿部 雅 (H20)
西原 辰郎 (H22)、戸田 裕香 (H23)、田岡 大幹 (H24)
山崎 聡 (H25)、城戸 菜摘 (H26)、築山 恭子 (H28)
原田 惇平 (H30)

役に立った記事、面白かった記事ランキング

1位は「ぶんほー」誕生秘話(23人)、2位は研究室紹介(21人)、3位は卒業生から(14人)、4位は退職された教員の方々(13人)、5位は青い地球交流記(12人)。以下、西日本豪雨災害と歴史資料の保全活動(11)、支部だより(10)、パズル(5)、支部紹介(3)、サークル紹介(2)、新三役あいさつ(2)、表紙の写真(2)など

意見・感想

お褒めやお礼、励ましの言葉をたくさんいただきました。

●「ぶんほー」のクリアファイルが可愛いとの複数のご意見・お礼の言葉をいただきました。●紙質も良く、カラーも豊富で見やすい。●研究室紹介で自分と関わりのあった先生が出ておられないかと毎回楽しみに目を通しています。●若い方々に大勢参加して頂きたいと思っています。●お隣の温泉会に負けない組織を作っていきたい。●学部は50周年で同窓会は60周年なんですね。思ったより新しい…。●県外に住んでいるので、道後温泉の改修工事の写真が見られてよかった。●最近会報が観やすく面白くなったように思います。地域に根付いた活動を今後も続けてください。●昔の恩師の現在の様子や大学のことも知ることができ楽しんで読んでいます。●OB・OGの方のご活躍に刺激を受け自分も頑張ろうという気持ちになりました。●いつの間にか新しいキャラクターが生まれていて、学部の動きが活発のようで何より。●クロスワードパズルは毎回楽しく解かせていただいておりますが、問いの意味が分かりづらいものがよくあります。もう少し分かりやすくしてもらえるとうれし…。●会報、同窓会が永遠に続くようお願いいたします。毎回、楽しみにしています。

主なリクエスト

●3文系全学研究センターでの研究活動について特集を希望します。●もっと部活やサークル活動の現状、頑張っている部の状況を伝えていただきたいと思います。●もっと学内の風景が見られると嬉しい。●授業、ゼミ、研究、サークル、学祭の様子も知りたい。●新学科の設置で変わった事業、数年分の学部の動向が分かれば面白いです。●愛媛とゆかりのある人物との対談があるとおもしろい。●今の学食とかえみかとかミュージアムカフェとか学内の様々な場所を紹介するページが欲しいです。●自分は自治体職員なので、同窓会提供講座の市職員や県職員の講師の感想も読んでみたい。●退職された先生のその後なども知りたいです。

パズル等の解答にいただいた個人情報は、同窓会事務局が適切に管理し、賞品の発送および名簿データの更新にのみ使用いたします。

【編集後記】

- 24号は東京・大阪の支部総会の案内を行うため、前倒しの5月発行を目指し通年体制で編集会議を行いました。新型コロナウイルスの影響で結局、例年通りの発行となりました。(西田)
- COVID-19に振り回されて大学も学生も大変です。同窓会も大変ですが、同窓会報が楽しく発行できるのは、西田会長、渡部副会長、そして何よりも鳥生事務局長のおかげです。(松本)
- コロナ禍、くさくさした時間。この会報でなごやかな心持ちになってくれるといいな。大学時代の青春に僕はどれだけ励まされたんだろうか(〆)(渡部)
- 2月の愛媛と高知龍馬マラソン以来、大会が悉く中止・延期です。年内は期待できませんが、それでも地道に練習しています。来年は普通に走りたいなあ。(鳥生)
- 世界的規模で甚大な被害を広げる新型コロナウイルス。3月には、「オレ、陽性」発言で逮捕された男がいましたが、妖精の衣装だったら笑って許された、かも……。 (久保)
- 今号はほとんど働いていません。コロナのため編集委員会も開催できず、メールでのやり取りがメインでした。それでも出来上がったのは編集長のおかげです。早くワクチンや治療薬ができることを祈るばかりです。(野寄)
- 次の会報も無事発行できますように……。当たり前ではなく、ありがたい日常が一日でも早く戻ってくることを願っています。(小林)
- 武者小路実篤「愛と死」で、スペインかぜを知っていたが、まさか100年後にわが身にふりかかるうとは……。 (廣田)
- 中国発コロナウイルス禍、衰えを見せず。Tokyo2020オリンピックも延期になった。早く収束するように。(和氣坂)
- 今号より編集委員として参加させて頂きました。卒業から20有余年経ちましたが、同窓会活動に関わることでようやく学歌を歌えるようになりました。(土井)

発行 2020年9月
発行 愛媛大学法文学部同窓会
編集 愛媛大学法文学部同窓会編集委員会
事務局所在地 〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学法文学部内
TEL 090-1002-6376
印刷 アマノ印刷